I施	設の概要			施設コート	S08	-01-01
	施設名	特別養護老人	人ホームサン	ハイム荒川		
	所在地	南千住三丁	14番7号			
	部課名	福祉部福祉排	隹進課			
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都	· 容(単位:	千円) 一般財源
	建築	平成6年	2, 200, 000	— нг		12271111
	増改築①					
	増改築②					
1	并設施設	サンハイムタ	荒川在宅高齢	者通所サーヒ	ズセンター	
竣	工年月日	平成6年	10月31日			
供用	開始年月日	平成7年	52月1日	職員数	54	0
	構造	RC造		階層	地上3階	地下1階
	面積	敷地	.面積			706. 46m m
	山惧		面積			804. 66m² m²
記署	目的・経緯			とが困難な介		
以但	「口口」、小子小井	して、日常生	<u> 生活を営むた</u>	めに必要な介	で護等を提供で	する。
	<u>関連部署</u>					
	拠法令等		・介護保険法	・荒川区立特	F別養護老人 7	トーム条例
	设置条例	及び規則				
駐車	車場の状況		リアフリー	● エレベーク		れでもトイレ
馬主車	論場の状況	若干数	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ



Ⅱ管理道	軍営の状況									
管 理	里形態	指定管理	社会福祉法,	人 カメリア会	期間	平成29				
						平成33				
	美内容	③ 診療の補助⑤ 身体機能の⑦ 趣味いきが		すること ④ 日で 訓練 ⑥ 健康管	常生活の上で必要な	≧・行政手続きの代 ≎介護サービスの提				
対	象者 介護保険法に定める利用基準に該当する者									
電 学	連営時間 24時間 24時間 25日 15日 15日									
连占	⊬寸 [¤] '寸	休日	<u>なし</u>							
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)			
施	特養利用		94. 8	94. 0	89. 3	91. 0				
設	短期入所	利用率(%)	94. 4	112. 7	120. 6	100. 6	100. 0			
設基本 デ										
本	特養:定		56	56	56	56				
デ		:定員(人)	12	12	12	12	12			
!		首の支出合計(千円		281, 002	370, 207	258, 737				
タ	指定管理	者の人件費(千円	165, 169	185, 675	204, 558	153, 307				
等										
に指										
用係定										
等る管費理										
備考										
考										

皿財	務計	者表						(単	単位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
2-		物件費	1, 960	7, 339	5, 379	∠ 国庫支出金	164	0	▲ 164
行		維持補修費	0	0	0	都支出金	0	0	0
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	0	0	0	7 使用料及び手数料	0	0	0
	費	減価償却費	59, 938	59, 256	▲ 682	その他	0	0	0
│ }	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	164	0	▲ 164
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 61, 734	▲ 66, 595	▲ 4,861
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 245	▲ 240	5
		行政費用合計(b)	61, 898	66, 595	4, 697	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 61, 979	▲ 66, 835	▲ 4,856
	特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h) 0			0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 61, 979	▲ 66, 835	▲ 4,856
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	2, 864	2, 826	▲ 38
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	▲ 62	▲ 242	▲ 180		2, 806	2, 826	20
貸		有形固定資産	2, 382, 777	2, 323, 521	▲ 59, 256		0	0	0
月世		土地	1, 491, 741	1, 491, 741	0	その他の流動負債	58	0	▲ 58
借 対	Œ	建物	2, 194, 670	2, 194, 670		固定負債	32, 194	29, 369	▲ 2, 825
昭	固定	建物減価償却累計額	▲ 1, 303, 634	1 , 362, 890	▲ 59, 256		32, 194	29, 369	▲ 2, 825
照表	資	工作物等	0	18, 866	18, 866		0	0	0
1	産	工作物等減価償却累計額	0	1 8, 866	1 8, 866		0	0	0
	<u> '</u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	35, 058	32, 195	
		建設仮勘定	0	0		正味財産	2, 349, 020	2, 291, 766	▲ 57, 254
		その他の固定資産	1, 363	682		正味財産の部合計	2, 349, 020	2, 291, 766	▲ 57, 254
	資.	産の部合計	2, 384, 078	2, 323, 961	▲ 60, 117	負債及び正味財産の部合計	2, 384, 078	2, 323, 961	▲ 60, 117

介護保険制度により、指定管理料は支出していない。物件費には、「地域交流事業」「ボランティア活動支援事業」「家族 介護者教室」等の介護保険外事業に係る業務委託料に1,383千円、建物修繕等費用に係る委託料に5,956千円かかっている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	59	62. 4	
財	1 ㎡あたりコスト (円)	-	ı	21, 406	23, 211	
務	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	1	ı	55	59. 3	
指	開館1日当たりコスト(円)	-	ı	168, 263	182, 452	
標						
175						
評						
一価						
指						
神						
標等						
न						

開館1日当たりコストが前年度と比較して16,058円増加しているが、これは今年度から指定管理者が変更となり、建物修繕 等費用として委託料を支出したことにより行政費用が増加したためである。

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え)	方)							
計画の有無	● 無	〇有	(計画名:)
	指標名	・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見	込み)
目標指標	利用率(特養)		目標値	95	95	95	95		95
			実績値	95	94	89	91		
施設運営の方向性		多目的化	〇 民営(他施設との	統合C) 廃止		
######################################	● 現状 糸		○ その他		. — * — * =				<u>)</u>
管理形態の変更の推移	●有無	(変更内容:	平成19年度よ	り委託から指	正官埋に変更	見,平成29年度。	より現指定官	埋首変更)
	〇 無								
利用者・地域のニーズ									
現状・課題	されている ともに、取 〇建設から2 入所施設で	るところでは か言・指導等 4年経過し、 であるため、 近として、災	度より指定管 あるが、今後 を行ってい等 を設的に備えた 宝時に備えた	、施設が安 ことが必要 朽化が進ん ゼスを休止	定的に運営さ である。 でいるため、 し、大規模改	れているかな 改修を実施す 修等を実施す	ざ注視して る必要があ ることが困	いくと るが、 難である	
課題に対する 現時点での考え	〇代替施設を	を確保する等	密に安定的なの改修方法を	検討し、実施	施していく。		:		

〇福祉避難所の備蓄品等の更新を行うとともに、より実践に近い訓練を実施していく。



議会、利用者等 からの意見

I施	設の概要			施設コート	° S08	-01-02			
	施設名	特別養護老	人ホームグリ	ーンハイム芹	[][
	所在地	南千住六丁	目36番5号						
	部課名	福祉部福祉	推進課						
抽	設の履歴	時期	建築費	財源内	P容(単位:-	千円)			
ne.			(単位:千円)	国・都	区債	一般財源			
	建築	平成元年	1, 000, 000						
	増改築①								
	増改築②								
1	併設施設	グリーンハー	イム荒川在宅	高齢者通所サ	トービスセンタ	ター			
竣	工年月日	平成1年	3月20日		常勤・非常勤	その他			
供用	開始年月日	平成1年	F4月1日	職員数	91	4			
	構造	R	C造	階層	地上4階	地下1階			
	面積	敷地	!面積		2,	283. 18m m			
	山傾	延床	面積		3, 501. 97/4,	198. 50m m			
記書	目的・経緯	家族とともに	こ生活するこ	とが困難な介	ト護を要するト	高齢者に対			
改旦	「日ロ)」 小子小寺	して、日常	生活を営むた	めに必要な介	ト護等を提供す	する。			
Į.	関連部署								
根	拠法令等	老人福祉法	・介護保険法	・荒川区立特	別養護老人才	トーム条例			
Ī	設置条例	及び規則							
馬主耳	車場の状況	1台 パ	バリアフリー	● エレベーク	ター 〇だれ	れでもトイレ			
駐車	論場の状況	若干数	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ			



Ⅱ管理道	軍営の状況	7									
管理	里形態	指定管理	社会福祉	法人 聖風会	期	間	平成29:		から		
			<u>l</u> 面接、身上調査、処退	引きます。	 施 ② 要介護	認定・	平成33 行政手続きの代	行	まで		
事業内容 ③ 診療の補助、看護、保険衛生に関すること ④ 日常生活の上で必要な介護サービスの提供 ⑤ 身体機能の維持向上のための機能訓練 ⑥ 健康管理 ⑦ 趣味いきがい活動											
対	t象者 / 介護保険法に定める利用基準に該当する者										
13日	時間等		24時間/365日								
廷当	中可旧一寸	休日	なし								
			平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成29年度	平成30年度(
施	特養利用		88. 4	92. 0		3. 2	94. 7		95. 0		
設	短期入所	利用率(%)	118. 1	95. 5	Ć	14. 9	95. 4		95. 0		
基本											
本	特養:定		100	100		100	100		100		
デ		:定員(人)	10	10		10	10		10		
1		当の支出合計(千円	,	,	481,		468, 925				
タ	指定管理	者の人件費(千円	313, 252	318, 741	349,	259	334, 216				
等											
に指											
用係定等る管											
サラロ											
備考											
考											

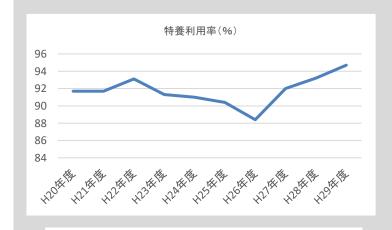
皿財	務計	者表						(单	单位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
ر		物件費	2, 485	1, 438	▲ 1, 047	_年 国庫支出金	162	0	▲ 162
行		維持補修費	0	0	0	都支出金	0	0	0
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	0	0	0	ス 使用料及び手数料	0	0	0
^ -	費	減価償却費	26, 621	28, 005	1, 384	その他	0	0	0
	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	162	0	▲ 162
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 28, 944	▲ 29, 443	▲ 499
書		その他行政費用	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	29, 106	29, 443		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 28, 944	▲ 29, 443	▲ 499
	特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 28, 944	▲ 29, 443	▲ 499
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	▲ 180	▲ 360	▲ 180		0	0	0
貸		有形固定資産	1, 011, 152	986, 683	4 24, 469		0	0	0
世		土地	753, 552	753, 552	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	田	建物	1, 002, 984	1, 006, 993		固定負債	0	0	0
昭	固定	建物減価償却累計額	▲ 745, 385		2 8, 477	特別区債	0	0	0
表	企資	工作物等	6, 885	8, 254	1, 369		0	0	0
1	産	工作物等減価償却累計額	▲ 6,884	▲ 8, 253	▲ 1, 369	その他の固定負債	0	0	0
	/ -	無形固定資産	0	0		負債の部合計	0	0	0
		建設仮勘定	0	0		正味財産	1, 010, 972	986, 323	▲ 24, 649
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	1, 010, 972	986, 323	▲ 24, 649
	資	産の部合計	1, 010, 972	986, 323	4 24, 649	負債及び正味財産の部合計	1, 010, 972	986, 323	▲ 24, 649

備 介護保険制度により、指定管理料は支出していない。物件費には、「地域交流事業」「ボランティア活動支援事業」「家族 考 介護者教室」等の介護保険外事業に係る業務委託料に1,438千円かかっている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度		H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	75	77. 0	
財	1 ㎡あたりコスト (円)	-	-	9, 903		
終	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	73		
務指	開館1日当たりコスト(円)	-	-	95, 011	80, 666	
標						
175						
評						
価						
指						
標						
等						
₹						

開館1日当たりコストが前年度と比較して14,345円減少しているが、これは3年に1度の建築物法定点検及び外壁点検を前年度に実施したことにより行政費用が減少したためである。

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)						
計画の有無	●無○有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	利用率(特養)	目標値	95	95	95	95	
	利用平(付食)	実績値	88	92	93	95	
施設運営の方向性	O 転用·多目的化	〇 民営(他施設との	統合) 廃止	
#EIXXEII 0775 F11E	● 現状維持	○ その作)
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: ○ 無	平成19年度	より委託から	ら指定管理に	少里)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○建設から29年経過し、 入所施設であるため、 ○空床利用のショートス ○福祉避難所として、災 いく必要がある。	全面的にサー テイを実施す	-ビスを休止 るなど、現	し、大規模改 犬の利用率を	修等を実施す 維持、向上さ	ることが困 せる必要が	難である。 ある。
課題に対する 現時点での考え	○代替施設を確保する等 ○可能な限り空床になら て、ショートステイ利 ○福祉避難所の備蓄品等	ないよう、 ^利 用や早期の新	川用者の健康で f規利用者の	管理の徹底や 入所など、対	策に取り組む	١.	床に対し
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コート	S08	-01-03
	施設名	特別養護老	人ホーム花の	木ハイム荒川		
	所在地	荒川五丁目4	7番2号			
	部課名	福祉部福祉排	隹進課			
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都	·	千円) 一般財源
	建築	平成11年	1, 800, 000		- 区限	川又 [7] //示
	増改築①					
	増改築②					
1:	并設施設	花の木ハイム	ム荒川在宅高	齢者通所サー	-ビスセンタ-	
竣	工年月日	平成11年	₹2月8日		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日	平成11年	¥4月1日	職員数	33	0
	構造	R (C造	階層	地下1階	
	面積	敷地	.面積		1,	585. 62m m
	山作	延床	面積	2	2, 970.05/3,	840. 47m m
記書	目的・経緯	家族とともに	こ生活するこ	とが困難な介	ト護を要するト	高齢者に対
改旦	[日 D J - 水土))	して、日常生	生活を営むた.	めに必要な介	で護等を提供で	する。
l.	関連部署					
	!拠法令等	老人福祉法	• 介護保険法	・荒川区立特	^持 別養護老人 ⁷	トーム条例
1	设置条例	及び規則				
馬主耳	車場の状況		リアフリー	● エレベーク		れでもトイレ
馬主車	論場の状況	若干数	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ



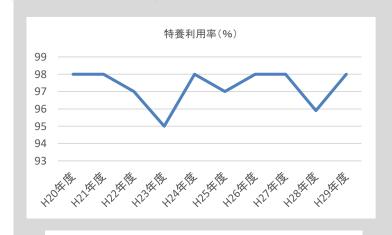
Ⅱ管理	里運営の状況	兄										
찉	理形態	指定管理	社会福祉法人	上智社会事業団	期間	平成29						
		****				平成33						
	『業内容											
	対象者		とめる利用基準に該当す	- る者								
運	営時間等		24時間/365日									
~=		休日	なし									
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)					
施	特養利用		98. 0		95. 9							
設	短期入所	f利用率(%)	79. 0	79. 0	75. 3	89. 0	85. 0					
基本	11.36 -1		50	50	-	50	50					
本デ	特養:定		50		50							
		「:定員(人)	6	6	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6						
タ		者のよけまして	,		236, 486							
等	指正官理	者の人件費(千円	163, 015	159, 229	165, 428	173, 471						
ग												
	÷.					1						
用係が	宿 ┃											
等る	管											
費3	里											
備考												

皿財	務計	者表						(単	单位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
2-		物件費	5, 162	4, 629	▲ 533	_年 国庫支出金	161	0	▲ 161
行		維持補修費	0	0	0	都支出金	0	0	0
政	行	扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	0	0	0	↑ 使用料及び手数料	0	0	0
	費	減価償却費	48, 727	48, 230	▲ 497	へその他	0	0	0
ト 計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	161	0	▲ 161
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 53, 728	▲ 52, 859	869
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 2, 433	▲ 1, 190	1, 243
		行政費用合計(b)	53, 889	52, 859	▲ 1, 030	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 56, 161	▲ 54, 049	2, 112
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 56, 161	▲ 54, 049	2, 112
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	46, 250	33, 495	▲ 12, 755
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	▲ 50	▲ 100	▲ 50		46, 250	33, 495	▲ 12, 755
貸		有形固定資産	1, 669, 889	1, 640, 971	▲ 28, 918		0	0	0
月世		土地	762, 575	762, 575	0	その他の流動負債	0	0	0
借 対	Œ	建物	1, 765, 201	1, 783, 945		固定負債	33, 495	0	▲ 33, 495
昭	固定	建物減価償却累計額	A 857, 888		4 7, 660		33, 495	0	▲ 33, 495
照表	資	工作物等	36, 171	36, 171	0	退職給与引当金	0	0	0
1	産	工作物等減価償却累計額	▲ 36, 171	▲ 36, 171	0	その他の固定負債	0	0	0
	<u> '</u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	79, 745	33, 495	▲ 46, 250
		建設仮勘定	0	0		正味財産	1, 597, 459	1, 613, 105	15, 646
		その他の固定資産	7, 365	5, 729		正味財産の部合計	1, 597, 459	1, 613, 105	15, 646
	資.	産の部合計	1, 677, 204	1, 646, 600	▲ 30, 604	負債及び正味財産の部合計	1, 677, 204	1, 646, 600	▲ 30, 604

介護保険制度により、指定管理料は支出していない。物件費には、「地域交流事業」「ボランティア活動支援事業」「家族 介護者教室」等の介護保険外事業に係る業務委託料に4,629千円かかっている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)				
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	50						
財	1㎡あたりコスト(円)	ı	ı	17, 750						
終	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	1	70. 0						
務指	開館1日当たりコスト(円)	-	-	144, 436	144, 819					
標										
1214										
評										
価										
指										
標										
等										
*1										
備考	開館1日当たりコストが前年度と比較して3,306円増加しているが、これはナースコール設備その他改修工事による建物資産 価値の増加に伴い、行政費用(減価償却費)が増加したためである。									

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)							
計画の有無	● 無 C		(計画名:)
- 1- 1- 1-	指標名・単	<u> </u>		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	利用率(特	養)	目標値 実績値	95 98	95 98	95 96	95 98	
施設運営の方向性	O 転用·多E 現状維持		O 民営(O その)	也(他施設との組		廃止)
管理形態の変更の推移	● 有 (変 ○ 無	更内容:	平成19年度	より委託から	5指定管理に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	変更)
利用者・地域のニーズ								
現状・課題	○建設から19年 入所施設であ ○空床利用のシ ○福祉避難所と いく必要があ	るため、 ョートス して、災	全面的にサー テイを実施す	-ビスを休止し 「るなど、現料	し、大規模改 犬の利用率を	修等を実施す 維持、向上さ	ることが困 せる必要が	難である。 ある。
課題に対する 現時点での考え	○代替施設を確 ○可能な限り空 て、ショート ○福祉避難所の	床になら ステイ利	ないよう、 用や早期の親	川用者の健康 所規利用者の	管理の徹底や 入所など、対	策に取り組む	0	床に対し
議会、利用者等 からの意見								



I施	設の概要			施設コート		-01-04			
	施設名	サンハイム党	前川在宅高齢	令者通所サービスセンター					
	所在地	南千住三丁目14番7号							
	部課名	福祉部福祉的	隹進課						
北位	記の履歴	時期	建築費	財源内容(単位:千円)					
אנו	一一 一	叶寸为	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源			
	建築	平成6年	700, 000						
	増改築①								
	増改築②								
1	併設施設	特別養護老ノ	人ホームサン	ハイム荒川					
竣	建工年月日	平成6年	10月31日		常勤・非常勤	その他			
供用	開始年月日	平成7年	52月1日	職員数	15	0			
	構造	R (C造	階層	地上3階	地下1階			
	面積	敷地	.面積		1,	706. 46m m			
	山頂	延床	面積	872. 95/3, 804. 66m l					
記書	置目的・経緯		スは機能障害		が寝たきり	こならない			
以但	[口 N 2 小王小士	ようきめ細り	<u> やかなサービ</u>	スを実施。					
	関連部署								
	拠法令等	老人福祉法	• 介護保険法	・荒川区立在	宅高齢者通	听サービス			
	設置条例	センター条例	列及び規則						
駐	車場の状況	1台 バ	リアフリー	● エレベーク	.	れでもトイレ			
駐車	輪場の状況	若干数	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ			



]	[管理道	重営の状況	7											
	管理	里形態	指定管理	社会福祉法	人 カメリア会	期間	平成29							
			117.6-4	14五届证法		WHI	平成33	年度 まで						
		美内容	③ 健康管理に)上で必要な介護サー :関すること ④ 趣!]・入浴サービスの提(未・生きがい活動	⑤ 自立した日常生	E活を送るための日							
	対	象者												
	運堂!	時間等	運営時間	午前8時から午後5時1										
	Æ D '	H () [H] 7T	休日	日曜・12月30日~1月										
		<u></u>		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)						
	施	通所介護		80. 7	90. 4	80. 4	78. 5	80.0						
	設	営業日数	•	-	-	309	308	309						
	基本	\7 =c A =#	· 	0.1	0.5	25	0.5	0.5						
	本 デ		:定員(人)	35		35	35							
	T		型通所介護 定員(人 /年度末をもって廃山		2 12	0	0	0						
	タ		「年度末をもって廃」		89, 205	82, 172	90, 668							
	等		者の人件費(千円	-										
	٠,	田足日垤	もの八仟貝(TF	30, 123	01, 324	37, 203	00, 101							
	に指													
	用係定													
	等る管													
	費理													
	備考													

皿財	務詞	潜表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
<i>z</i> –		物件費	0	0	0	_年 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	^{1]} 都支出金 政	0	0	0
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政		0	0	0	水 使用料及び手数料	0	0	0
^	費	減価償却費	19, 322	19, 322	0	C 47 10	0	0	0
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 19, 322	▲ 19, 322	0
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	19, 322	19, 322		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 19, 322	▲ 19, 322	0
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 19, 322	▲ 19, 322	0
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	- IV > V > IV / I	0	0	0	流 <u>動負債</u>	0	0	0
	資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	290, 553	271, 230	▲ 19, 323		0	0	0
一件		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
성	固	建物	715, 647	715, 647		固定負債	0	0	0
借対照表	定	建物減価償却累計額	425 , 094	444 , 417	▲ 19, 323		0	0	0
表	資	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	ての心の四人兵民	0	0	0
	-	無形固定資産	0	0		負債の部合計	0	0	0
		建設仮勘定	0	0		正味財産	290, 553	271, 230	▲ 19, 323
	`/5"	その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	290, 553	271, 230	▲ 19, 323
	貸.	産の部合計	290, 553	271, 230	▲ 19, 323	負債及び正味財産の部合計	290, 553	271, 230	▲ 19, 323
/±									

介護保険制度により、指定管理料は支出していない。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	59	62. 1	
財	1㎡あたりコスト (円)	-	-	20, 654		
終	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	1	-	70		
指	開館1日当たりコスト(円)	-	-	62, 531	62, 734	
務指標	延べ利用者1人当たりコスト(円)	-	-	2, 278	2, 283	
175						
評						
価						
指						
標						
等						
-1						
備考	開館1日当たりコストが前年度と比較して203F る。	円増加しているだ	が、これは今年度	度の開館日数が前	前年度より減少し	したためであ

177 株乳運営の七白州(正色の书っ七)

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)						
計画の有無	●無○有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	利用率(通所介護)	目標値	80	80	75	75	
	机用华(进门月设)	実績値	81	90	80	79	
施設運営の方向性	〇 転用・多目的化	〇 民営(t O	他施設との	統合	廃止	
心改建名の力向任	■現状維持	O そのf	也()
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: ○ 無	平成19年度よ	り委託から指	定管理に変更,	平成29年度よ	り現指定管理	者に変更)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○当該施設は、平成29年 されているところで導 ともに、助言・指導し)建設から24年経過しる 的に改修を実施する。 ○平成29年度の利用 する必要がある。 ○福祉避難所として、災 いく必要がある。	あるが、今後 を行っていく 施設設備等 を 要がある。 78.5%と良好	後、施設が安 ことが必要で さ朽化が進んで そである。引き	定的に運営さ である。 でおり、併設 き続き利用率	れているかな である入所施 の維持もしく	さど注視して 記設と調整の は低下しな	いくと 上、計画 いように
課題に対する 現時点での考え	○指定管理者との連携を ○利用者の利便性に配慮 ○利用者のニーズに沿っ ○福祉避難所の備蓄品等	し、施設の機 たサービスを	機能、性能のℓ そ提供するとで	呆全に努めな ともに、さら	がら計画的に なる周知を図	引っていく。	する。
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コート	S08	-01-05			
	施設名	南千住中部在	主宅高齢者通	所サービスセ	2ンター				
	所在地	南千住四丁目	19番6号						
	部課名	福祉部福祉排	推進課						
施	設の履歴	時期	時期 建築費 (単位:千円)		·				
	建築	平成12年	400, 000	国・都	区債	一般財源			
	増改築①	1 //2 - 1	100,000						
	増改築②								
1	并設施設								
竣	工年月日	平成12年	三2月28日		常勤・非常勤	その他			
供用	開始年月日	平成12年	₹4月1日	職員数	15	2			
	構造	R	C造	階層	地上	:2階			
	面積	敷地	面積	1		都有地) mੈ			
	凹傾	延床	面積			948. 33 m m m			
記署	目的・経緯		スは機能障害		が寝たきりし	こならない			
以但	「口口」、小子小井	ようきめ細り	<u> らかなサービ</u>	スを実施。					
Į.	関連部署								
	拠法令等	老人福祉法	・介護保険法	・荒川区立在	E宅高齢者通用	听サービス			
_	设置条例	センター条例	列及び規則						
駐車	車場の状況		リアフリー	● エレベーク	<u> </u>	れでもトイレ			
駐車	論場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ			



Ⅱ管理	運営の状況	7											
管	理形態	指定管理	社会福祉》	去人 聖風会	期間	平成26 平成30							
事	業内容	③ 健康管理に	上で必要な介護サーヒ 関すること ④ 趣味 !・入浴サービスの提供	・生きがい活動	⑤ 自立した日常会	のための機能訓練 生活を送るための日	常動作						
文	対象者	介護保険法に定	める利用基準に該当す	る者									
雷官	運営時間 午前8時50分から午後5時30分												
(注)	5 P可 I 即 可	休日	日曜日、1月1日から1										
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)						
施	通所介護		86. 4	78. 1	72. 7	73. 4	75. 0						
設	営業日数	(日)	-	-	311	310	310						
基本	マ=r 人 =#		20	20	0.0	200	20						
4 デ	通所介護		30	30 71, 168	30 74, 343		30						
Ιί		香の支出合計(千円 者の人件費(千円			52, 735								
タ	田足日生	日の八十貝(丁二	33, 300	43, 007	32, 733	31,000							
等													
に指	1												
用係定													
等る管 費理													
貝哇													
備													
考													

皿財	務諸表	₹						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		:与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
<u>,-</u>	物	件費	1, 079	556	▲ 523	∠ 国庫支出金	0	0	0
行	維	持補修費	724	0	▲ 724	和 都支出金	0	0	0
政	行 扶	·助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政補	助費等	704	0	▲ 704	ス 使用料及び手数料	0	0	0
^		価償却費	11, 242	12, 275	1, 033	へその他	0	0	0
計	用不	納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
算	賞	与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 13, 749	1 2, 831	918
書	そ	の他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 1, 121	▲ 799	322
		·政費用合計(b)	13, 749	12, 831		通常収支差額(c)+(d)=(e)	1 4, 870	▲ 13, 630	1, 240
	特別領	費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別」	収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	1 4, 870	▲ 13, 630	1, 240
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流収	入未済	0	0	0	流動負債	17, 348	17, 614	266
		納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産を	の他の流動資産	▲ 39	▲ 81	▲ 42	特別区債	17, 287	17, 614	327
貸	有	形固定資産	225, 249	214, 007	▲ 11, 242	賞与引当金	0	0	0
月世		土地	0	0	0	その他の流動負債	61	0	▲ 61
借対照表	æ	建物	416, 357	416, 357		固定負債	28, 735	11, 121	▲ 17, 614
昭	固定	建物減価償却累計額	1 91, 108		▲ 11, 241	特別区債	28, 735	11, 121	▲ 17, 614
表	定資	工作物等	24, 418		0	退職給与引当金	0	0	0
1	産	工作物等減価償却累計額	4 24, 418	4 24, 418	0	その他の固定負債	0	0	0
	#	形固定資産	0	0		負債の部合計	46, 083	28, 735	▲ 17, 348
		設仮勘定	0	0		正味財産	185, 296	190, 326	5, 030
		の他の固定資産	6, 169	5, 135		正味財産の部合計	185, 296	190, 326	5, 030
	資産(の部合計	231, 379	219, 061	▲ 12, 318	負債及び正味財産の部合計	231, 379	219, 061	▲ 12, 318

介護保険制度により、指定管理料は支出していない。物件費には、「地域交流事業」「ボランティア活動支援事業」「家族 介護者教室」等の介護保険外事業に係る業務委託料に556千円かかっている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	49	51. 4	
財	1 ㎡あたりコスト (円)	-	-	11, 774	10, 988	
務	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	71	70. 0	
指	開館1日当たりコスト(円)	-	-	44, 209	41, 390	
標	延べ利用者1人当たりコスト(円)	-	-	2, 027	1, 880	
1示						
評						
一価						
指						
標						
等						
₹						

開館1日当たりコストが前年度と比較して2,819円減少しているが、これは3年に1度の建築物法定点検及び外壁点検を前年度に実施したことにより行政費用が減少したためである。 備考

Ⅳ 施設運営の方向性	
計画の有無	● 無 O 有 (計画名:)
目標指標	指標名・単位 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度(見込み) 利用率(通所介護) 目標値 80 80 75 75 75 75 75 実績値 86 78 73 73
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化○ 民営化○ 他施設との統合○ 廃止○ その他(
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成18年度より委託から指定管理に変更) ○ 無
利用者・地域のニーズ	
現状・課題	○建設から18年経過し、施設設備等の老朽化が進んでいる。○平成29年度の利用率は73.4%と良好である。引き続き利用率の維持もしくは低下しないようにする必要がある。○福祉避難所として、災害時に備えた備蓄品等を整備している。支援訓練等は引き続き実施していく必要がある。
課題に対する 現時点での考え	○利用者の利便性に配慮し、施設の機能、性能の保全に努めながら計画的に改修を実施する。 ○利用者のニーズに沿ったサービスを提供するとともに、さらなる周知を図っていく。 ○福祉避難所の備蓄品等の更新を行うとともに、より実践に近い訓練を実施していく。
議会、利用者等からの意見	



I施	設の概要			施設コート	S08	-01-06		
	施設名	グリーンハイ	イム荒川在宅	高齢者通所サービスセンター				
	所在地	南千住六丁	36番5号					
	部課名	福祉部福祉的	推 進課					
拉	設の履歴	時期	建築費	財源内容(単位:千円)				
ne.	と 以 リ / 版 / 正		(単位:千円)	国・都	区債	一般財源		
	建築	平成元年	200, 000					
	増改築①							
	増改築②							
1	併設施設	特別養護老ノ	しホーム グリ	ーンハイム芹	7]]			
竣	2工年月日	平成1年	3月14日		常勤・非常勤	その他		
供用	開始年月日	平成1年	4月1日	職員数	19	1		
	構造	R (C造	階層	地上4階	地下1階		
	面積	敷地	面積			283. 18m m		
	凹傾	延床	面積	696. 53/4, 198. 50m² m				
記署	置目的・経緯		スは機能障害		が寝たきりし	こならない		
以但	了口 N 2 小王小士	ようきめ細り	<u> らかなサービ</u>	スを実施。				
	関連部署							
	拠法令等	老人福祉法	• 介護保険法	・荒川区立在	E宅高齢者通用	沂サービス		
	設置条例	センター条例	列及び規則					
駐車	車場の状況	1台 バ	リアフリー	● エレベーク		れでもトイレ		
駐車	輪場の状況	若干数	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ		



	Ⅱ管理選	営の状況	7										
I	答用	 見形態	指定管理		社会福祉》	去人 聖風会			期間		₽成29		から
l	日担	Eルク心:	相足旨垤		在一个	女人 宝風云			初间	ㅋ	₹成33	年度	まで
	事業	① 日常生活の上で必要な介護サービスの提供 ② 身体機能の維持向上のための機能訓練 事業内容 ③ 健康管理に関すること ④ 趣味・生きがい活動 ⑤ 自立した日常生活を送るための日常動作 訓練 ⑥ 送迎・入浴サービスの提供 ⑦ 利用者及びその家族からの相談受付、指導・助言											
Ī	対	象者	介護保険法に定	める	利用基準に該当す	る者							
ſ	海台區	時間等			[9時から午後5時								
l	建古	可旧市	休日	日曜	日、1月1日から1.								
I					平成26年度	平成27年		平	成28年度	平成29年	度	平成30年度	
	施	通所介護			80. 4		73. 9		62. 7		64. 6		75. 0
	設	営業日数	(日)		-		-		311		310		310
	基本	\ = \ \ -++	<u> </u>		40		40		10		- 10		10
	本 デ		: 定員(人)		40		40		40		40		40
	アー		音の支出合計(千円	_	92, 492		9, 924		95, 320		4, 991		
	タ	指正官埋?	者の人件費(千円	1)	63, 559		4, 886		70, 860		2, 032		
	等												
	च												
ŀ	1- +E												
	に指 用係定												
	等る管												
ı	費理												
	備考											. ———	

皿財	務詞	者表						(単	单位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0		0	0	0
4-		物件費	458	0	▲ 458		0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	都支出金 政 八日	0	0	0
政「		扶助費	0	0	0	」。□ 分担金及ひ負担金	0	0	0
コス		補助費等	0	0	0	\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	0	0	0
^	費	減価償却費	5, 295	5, 278	▲ 17	へその他	0	0	0
<u></u>	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 5, 753	▲ 5, 278	475
書		その他行政費用	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	5, 753	5, 278		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 5, 753	▲ 5, 278	475
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 5, 753	▲ 5, 278	
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	51, 235	42, 419	▲ 8, 816		0	0	0
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	固	建物	199, 490	195, 481		固定負債	0	0	0
昭	定	建物減価償却累計額	148 , 255	▲ 153, 061	▲ 4,806		0	0	0
表	資	工作物等	1, 369	0	▲ 1, 369		0	0	0
	産	工作物等減価償却累計額	▲ 1, 369	0	1, 369		0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	0	0	0
		建設仮勘定	0	0		正味財産	51, 235	42, 419	
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	51, 235	42, 419	
	資	産の部合計	51, 235	42, 419	▲ 8, 816	負債及び正味財産の部合計	51, 235	42, 419	▲ 8,816
/									

介護保険制度により、指定管理料は支出していない。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	75	74. 5	
財	1㎡あたりコスト(円)	1	-	8, 260		
終	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	1	-	74	75. 8	
岩	開館1日当たりコスト(円)	-	-	18, 498		
財務指標	延べ利用者1人当たりコスト(円)	-	-	738	659	
175						
評						
一一						
価指						
標						
等						
寸						
備	開館1日当たりコストが前年度と比較して55円	増加しているが	、これは今年度	の開館日数が前	年度より減少し	たためであ

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)						
計画の有無	無○有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	利用率(通所介護)	目標値	80	80	75	75	75
	利用平(週別月設)	実績値	80	74	63	65	
施設運営の方向性	O 転用·多目的化	〇 民営(t O	他施設との総	統合) 廃止	
心改建占の力間圧	● 現状維持	〇 その他)
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容:	平成19年度	より委託から	5指定管理に	-変更)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○建設から29年経過し、 的に改修を実施する必 ○平成29年度の利用率は 必要である。 ○福祉避難所として、災 いく必要がある。	要がある。 64.6%で、十	-分な利用率の	とは言えず、	利用率を向上	こさせるため	の改善が
課題に対する 現時点での考え	〇利用者の利便性に配慮 〇利用者のニーズに沿っ 〇福祉避難所の備蓄品等	たサービスを	提供するとる	ともに、さら	なる周知を図	引っていく。	する。
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コート	S08	-01-07
	施設名	荒川東部在写	它高齢者通所	サービスセン	ター	
	所在地	荒川一丁目3	4番6号			
	部課名	福祉部福祉的	推 進課			
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都	· 容(単位:	千円) 一般財源
	建築	平成6年	600, 000			
	増改築①					
	増改築②					
	并設施設	荒川老人福祉	止センター			
竣	工年月日	平成6年	9月28日		常勤・非常勤	その他
供用	開始年月日	平成6年	12月1日	職員数	15	5
	構造	R (C造	階層	地上4階	地下1階
	面積	敷地	面積			777. 68m m
	四個	延床	面積		968. 45/2,	021. 17m m
10.15	目的・経緯		スは機能障害		が寝たきりに	こならない
以巨	「口口」 小工小士	ようきめ細り	<u> らかなサービ</u>	スを実施。		
	<u>関連部署</u>					
	!拠法令等		・介護保険法	・荒川区立在	E宅高齢者通用	听サービス
	设置条例	センター条例	列及び規則			
馬主	車場の状況		リアフリー	● エレベーグ		れでもトイレ
馬主	論場の状況	33台	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ



Ⅱ管理法	運営の状況									
		指定管理	社会福祉法人		会期間	3	平成26:	年度	から	
18.7	生沙思	拍足官垤	社会領征法人 元	7.川区社太徳仙協哉:	云 別 問	IJ	平成30:	年度	まで	
事業	① 日常生活の上で必要な介護サービスの提供 ② 身体機能の維持向上のための機能訓練 事業内容 ③ 健康管理に関すること ④ 趣味・生きがい活動 ⑤ 自立した日常生活を送るための日常動作 訓練 ⑥ 送迎・入浴サービスの提供 ⑦ 利用者及びその家族からの相談受付、指導・助言									
対	象者	介護保険法に定	める利用基準に該当す	する者						
海台	時間等	運営時間	午前8時30分から午後	6時15分						
) 连舌	时间守	休日	日曜日、12月29日から	ら1月3日						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成29年度	平成30年度		
施	通所介護	利用率(%)	76. 4			3. 9	80. 6		80.0	
設		型通所介護利用率(%	34. 6	36. 5		3. 1	49. 2		40. 0	
基本	営業日数		-	-	Ç	308	308		308	
本	通所介護	:定員(人)	35			35	35		35	
デ	認知症対応	型通所介護:定員(人	.,			10	10		10	
!		首の支出合計 (千円	94, 240	1	98, (103, 424			
タ	指定管理	者の人件費(千円	60, 884	69, 499	67,	451	71, 020			
等										
_ に指										
用係定 等る管						_				
サの官費理						_				
備考										
考										

皿財:	務計	者表						(単	单位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	2073 176 VJ	0	0	0
<i>,</i> –		物件費	1, 012	602	▲ 410	_年 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	都支出金	0	0	0
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	0	0	0	ιν 使用料及び手数料	0	0	0
\ \hat{\chi}		減価償却費	19, 056	16, 326	▲ 2, 730	その他	0	0	0
1 ⁻ 量十	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 20, 068	▲ 16, 928	3, 140
書		その他行政費用	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
_		行政費用合計(b)	20, 068	16, 928	▲ 3, 140	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 20, 068	▲ 16, 928	3, 140
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	77, 493	77, 493
	特!	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	77, 493	77, 493	当期収支差額(e)+(h)	▲ 20, 068	60, 565	80, 633
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	1	0	▲ 1
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	▲ 179	▲ 343	▲ 164		0	0	0
貸		有形固定資産	230, 855	247, 379	16, 524		0	0	0
月		土地	0	0	0	その他の流動負債	1	0	<u> </u>
借対	固	建物	714, 634	604, 677		固定負債	0	0	0
昭	定	建物测测 俱和系計額	▲ 340, 971	▲ 357, 298	▲ 16, 327		0	0	0
照表	資	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
1	产	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	1	0	1
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	230, 675	247, 036	16, 361
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	230, 675	247, 036	16, 361
	資.	産の部合計	230, 676	247, 036	16, 360	負債及び正味財産の部合計	230, 676	247, 036	16, 360

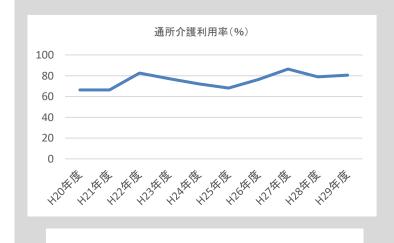
介護保険制度により、指定管理料は支出していない。物件費には、「地域交流事業」「ボランティア活動支援事業」「家族 介護者教室」等の介護保険外事業に係る業務委託料に602千円かかっている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	68	59. 1	
財	1 ㎡あたりコスト (円)	-	-	20, 722	17, 479	
務	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	ı	68	68. 7	
指	開館1日当たりコスト(円)	-	-	65, 156	54, 961	
標	延べ利用者1人当たりコスト(円)	-	-	2, 359	1, 948	
1275						
評						
価						
指						
標						
等						
च						

備開館1日当たりコストが前年度と比較して10,195円減少しているが、これは3年に1度の建築物法定点検及び外壁点検を前年 考度に実施したことにより、行政費用が減少したためである。

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

Ⅳ 施設運宮の万冋性							
計画の有無	●無○有	(計画名:)
目標指標	指標名·単位 利用率(通所介護)		H26年度 80 76	H27年度 80 86		H29年度 75 81	H30年度(見込み) 80
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化 ● 現状維持	O 民営(O その(上 O 也(他施設との	統合)
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: ○ 無	平成18年度	より委託から	お指定管理に	_変更)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○建設から24年経過し、) ○平成29年度の利用率は8 する必要がある。 ○福祉避難所として、災 ⁵ いく必要がある。	80.6%と良好	Pである。引き	き続き利用率			
課題に対する 現時点での考え	○利用者の利便性に配慮 ○利用者のニーズに沿った ○福祉避難所の備蓄品等(たサービスを	提供するとる	ともに、さら	なる周知を図]っていく。	する。
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コート	S08	-01-08		
	施設名	花の木ハイム	4荒川在宅高	る 「 「 「 「 「 「 「 				
	所在地	荒川五丁目4	7番2号					
	部課名	福祉部福祉排	推進課					
to	記の履歴	時期 建築費		財源内	P容(単位:-	千円)		
Лī	世記り復定	时别	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源		
	建築	平成11年	500, 000					
	増改築①							
	増改築②							
1	併設施設	特別養護老ノ	しホーム花の:	木ハイム荒川				
竣	2工年月日	平成11年	₹2月8日		常勤・非常勤	その他		
供用	開始年月日	平成11年	¥4月1日	職員数	12	0		
	構造	R (C造	階層	地上4階	地下1階		
	面積	敷地	面積		1,	585. 62m m		
	山頂	延床	面積	870. 42/3, 840. 47m² m				
記器	置目的・経緯		スは機能障害		が寝たきりし	こならない		
以匠	□ □ □ 1 2 。小王小士	ようきめ細り	<u> らかなサービ</u>	スを実施。				
	関連部署							
根	艮拠法令等	老人福祉法	・介護保険法	・荒川区立在	宅高齢者通用	听サービス		
Ī	設置条例	センター条例	列及び規則					
馬主-	車場の状況	1台 バ	リアフリー	● エレベーク		れでもトイレ		
駐	輪場の状況	若干数	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ		



Ⅱ管理運営の状況

山 目 生火	里呂の仏び	C .					
管理	里形態	指定管理	社会福祉法人	上智社会事業団	期間	平成29 平成33	
事業	ー うための機能訓練 ∈活を送るための日 €受付、指導・助言	常動作					
対	象者	介護保険法に定	める利用基準に該当す	⁻ る者			
(電台)	時間等	運営時間	午前8時45分から午後	5時45分			
廷占	바키(비) 기	休日		から1月3日			
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	通所介護		70. 3	70. 2	65. 6	65. 5	
設	営業日数	(日)	-	-	259	257	252
設 基 本 デ							
本		: 定員(人)	40	40	40	40	
テー		型通所介護:定員(人		0	0	0	0
		年度末をもって廃止		00.000	07.500	00.070	
タ 等		の支出合計(千円		68, 329	67, 500	68, 072	
₹	指定官埋	者の人件費(千円	57, 168	50, 711	52, 292	49, 304	
1 - 11							
に指 用係定							
等る管							
費理							
備							

皿財	務請	者表						(单	单位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
<i>,</i> –		物件費	0	0	0	左 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	0	0	0		0	0	0
政		扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	0	0	0	収 使用料及び手数料	0	0	0
^	費	減価償却費	13, 972	13, 972	0	へその他	0	0	0
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 13, 972	▲ 13, 972	0
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 612	▲ 299	313
		行政費用合計(b)	13, 972	13, 972		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 14, 584	▲ 14, 271	313
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 14, 584	▲ 14, 271	313
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	11, 611	8, 458	▲ 3, 153
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	11, 611	8, 458	▲ 3, 153
含		有形固定資産	265, 987	252, 015	▲ 13, 972		0	0	0
供		土地	0	0	0	しい心の加到天民	0	0	0
쉬	固	建物	517, 485			固定負債	8, 458	0	▲ 8, 458
貸借対照表	定	建物減価償却累計額	251, 498	1 265, 470	▲ 13, 972		8, 458	0	▲ 8, 458
表	資	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	ての心の四人兵民	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	20, 069	8, 458	▲ 11, 611
		建設仮勘定	0	0		正味財産	245, 918	243, 557	▲ 2, 361
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	245, 918	243, 557	▲ 2, 361
	資.	産の部合計	265, 987	252, 015	▲ 13, 972	負債及び正味財産の部合計	265, 987	252, 015	▲ 13, 972
/ ±									

備 | 介護保険制度により、指定管理料は支出していない。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	1	49		
財	1 ㎡あたりコスト (円)	-	ı	16, 052		
務	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	ı	78		
岩	開館1日当たりコスト(円)	-	ı	53, 946		
指標	延べ利用者1人当たりコスト(円)	-	ı	2, 228	2, 075	
17.5						
評						
価						
指						
標						
等						
-1						
備	 開館1日当たりコストが前年度と比較して420	円増加しているが	が、これは今年月	まの開館日数が前	前年度より減少し	たためであ

| 備 | 開館1日当たりコストが前年度と比較して420円増加しているが、これは今年度の開館日数が前年度より減少したためであ | 考 | る。 | -

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)						
計画の有無	●無○有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	利用率(通所介護)	目標値	80	80	75	75	
		実績値	70	70	66		
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化	〇 民営	上 O	他施設との	統合	廃止	
#EBX.EB 47731-31E	□ 現状維持	○ そのf	也(平成19年	度より委託	から指定管理	単に変史)
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容:)
日生が心の気入りたり	0 無						
利用者・地域のニーズ							
13.12							
現状・課題	○建設から19年経過し、 的に改修を実施する必 ○平成29年度の利用率は 必要がある。 ○福祉避難所として、災 いく必要がある。	要がある。 65.5%で十分	かな利用率と	は言えず、利	用率を向上さ	ぎせるための	改善が
課題に対する 現時点での考え	○利用者の利便性に配慮 ○利用者のニーズに沿っ ○福祉避難所の備蓄品等	たサービスを	提供するとと	ともに、さら	なる周知を図	図っていく。	する。
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コート	S08	-01-09	
	施設名	町屋在宅高幽	命者通所サー	ビスセンター	-		
	所在地	町屋七丁目2	番15号				
	部課名	福祉部福祉排	推進課				
梅	設の履歴	時期	建築費	財源内	內容(単位: -	千円)	
JJ L		P寸 757	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源	
	建築	平成5年	500, 000				
	増改築①						
	増改築②						
	併設施設	区営町屋七二	Γ目住宅				
竣	工年月日	平成5年	2月16日		常勤・非常勤	その他	
供用	開始年月日	平成5年	3月23日	職員数	22	0	
	構造	SRC造		階層	地上8階	地下1階	
	面積	敷地面積		580. 46m² l			
	山傾	延床	面積	912. 17/2, 131. 88m m			
記書	目的・経緯	在宅の虚弱ス	スは機能障害	のある高齢者	が寝たきりし	こならない	
改旦	[日中7] 在柱	ようきめ細り	<u>らかなサービ</u>	スを実施。			
Į.	関連部署						
根	拠法令等	老人福祉法	• 介護保険法	・荒川区立在	E宅高齢者通用	听サービス	
Ī	設置条例	センター条例	列及び規則				
駐車	車場の状況	無バ	リアフリー	● エレベーク	ター 〇 だれ	れでもトイレ	
駐車	輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ	



Ⅱ管理運営の状況

Ⅱ管理道	軍営の状況	į.										
	 里形態	指定管理	社会福祉		期間	平成26						
— 日七 ———————————————————————————————————	± ルク)記:	旧た旨生	江云阳江	ム八 主風云	初印	平成30	年度 まで					
事業	① 日常生活の上で必要な介護サービスの提供 ② 身体機能の維持向上のための機能訓練 事業内容 ③ 健康管理に関すること ④ 趣味・生きがい活動 ⑤ 自立した日常生活を送るための日常動作 訓練 ⑥ 送迎・入浴サービスの提供 ⑦ 利用者及びその家族からの相談受付、指導・助言											
対	象者		ぬる利用基準に該当す									
運営 (時間等			-前8時50分から午後5時30分								
(注百)	바이타	休日	日曜日、1月1日から1									
	A		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)					
施	通所介護		80. 7	78. 0								
設	営業日数	(日)	_	_	31	310	310					
設基本デ	洛託人誰	. 호용 / 1)	40	40	4	0 40	40					
本デ		:定員(人) 音の支出合計(千円										
ĺĺ		者の人件費(千円										
タ	111/11/11	HUNNING (III	70, 101	77, 110	70, 11	71, 020						
タ 等												
に指												
用係定												
等る管 費理												
, X.I												
備考												
考												

皿財	務諸	表						(単	<u> </u>
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	- 073 170 13	0	0	0
<u>4=</u>		物件費	3, 928	3, 413	▲ 515		0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	都支出金	0	0	0
政「		扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	0	0	0	入 使用料及び手数料	0	0	0
\chi_		減価償却費	13, 958	13, 406	▲ 552	その他	0	0	0
計		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 17, 886	▲ 16, 819	1, 067
書		その他行政費用	0	0		金融収支差額(d)	▲ 266	▲ 261	5
		行政費用合計(b)	17, 886	16, 819		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 18, 152	1 7, 080	1, 072
		費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別	川収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 18, 152	1 7, 080	1, 072
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流山	収入未済	0	0	0	流 <u>動負債</u>	3, 046	3, 068	22
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	▲ 180		▲ 136		3, 046	3, 068	22
貸	7	有形固定資産	723, 773	710, 367	1 3, 406		0	0	0
月世		土地	549, 000		0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	田	建物	496, 514			固定負債	34, 954	31, 886	▲ 3,068
昭	固定	建物減価償却累計額	▲ 321, 741	▲ 335, 147	▲ 13, 406		34, 954	31, 886	▲ 3, 068
表	資	工作物等	30, 290		▲ 18, 865		0	0	0
1	産	工作物等減価償却累計額	▲ 30, 290	▲ 11, 424	18, 866		0	0	0
	7	無形固定資産	0	0		負債の部合計	38, 000	34, 954	▲ 3, 046
		建設仮勘定	0	0		正味財産	687, 803	676, 755	▲ 11, 048
		その他の固定資産	2, 210			正味財産の部合計	687, 803	676, 755	▲ 11, 048
	資産	を の部合計	725, 803	711, 709	▲ 14, 094	負債及び正味財産の部合計	725, 803	711, 709	1 4, 094

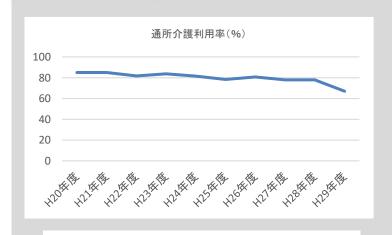
備 介護保険制度により、指定管理料は支出していない。物件費には、「地域交流事業」「ボランティア活動支援事業」「家族 考 介護者教室」等の介護保険外事業に係る業務委託料に3,413千円かかっている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	67	68. 2	
財	1 ㎡あたりコスト (円)	-	-	19, 608	18, 438	
務	人にかかるの割合(指定管理)(%)	1	ı	74	69. 0	
指	開館1日当たりコスト(円)	-	-	57, 511	54, 255	
標	延べ利用者1人当たりコスト(円)	-	-	1, 843	2, 024	
175						
評						
一価						
指						
神						
標等						
₹						

開館1日当たりコストが前年度と比較して1,476円減少しているが、これは3年に1度の建築物法定点検及び外壁点検を前年度に実施したことにより行政費用が減少したためである。

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

Ⅳ 施設連宮の万冋性							
計画の有無	● 無 ○ 有	_(計画名:)
目標指標	指標名·単位 利用率(通所介護)	目標値 実績値	H26年度 80 81	H27年度 80 78	H28年度 75 78	H29年度 75 67	H30年度(見込み) 75
施設運営の方向性	○ 転用·多目的化 ● 現状維持	○ 民営(○ その(t O	他施設との約)
管理形態の変更の推移				5指定管理に	変更)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○建設から25年経過し、 ○平成29年度の利用率は 必要がある。 ○福祉避難所として、災 いく必要がある。	67%で十分な	利用率とは	言えず、利用			_
課題に対する 現時点での考え	○利用者の利便性に配慮 ○利用者のニーズに沿っ ○福祉避難所の備蓄品等	たサービスを	提供するとる	ともに、さら	なる周知を図	っていく。	する。
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コート	÷ S08	-01-10		
	施設名	西尾久西部在	主宅高齢者通	所サービスセ	2ンター			
	所在地	西尾久六丁	17番3号					
	部課名	福祉部福祉排	推進課					
th	設の履歴	時期	建築費	財源内	P容(単位:-	千円)		
IJŒ	記載の複雑	时别	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源		
	建築	平成6年	700, 000					
	増改築①							
	増改築②							
1	併設施設	尾久生活実習	肾所					
竣	工年月日	平成6年11月7日			常勤・非常勤	その他		
供用	開始年月日	平成7年4月1日		職員数	13	9		
	構造	RC造		階層	地上4階	地下1階		
	面積	敷地	面積			489. 14m m		
	四個	延床	面積		1, 072. 23/2,	224. 64m m		
設置	目的・経緯		スは機能障害		が寝たきりに	こならない		
以巨	「口口」 小工小士	ようきめ細り	<u> らかなサービ</u>	スを実施。				
Į.	<u>関連部署</u>							
	拠法令等		・介護保険法	・荒川区立在	E宅高齢者通用	听サービス		
	设置条例	センター条例	列及び規則					
駐車	車場の状況		リアフリー	●エレベーグ		れでもトイレ		
駐車	論場の状況	無	対応状況	点字ブロ:	ック ● スロ	コープ		



Ⅱ管理道	軍営の状況	2						
管理	 里形態	指定管理	社会福祉法人 荒	凯区社会福祉協議:	会期間	平成26		から
		inc a · I			77161	平成30	年度	まで
	美内容	③ 健康管理に 訓練 ⑥ 送迎)上で必要な介護サーヒ 関すること ④ 趣呀 ・入浴サービスの提供	株・生きがい活動 (供 ⑦ 利用者及び	⑤ 自立した日常			
対	象者		める利用基準に該当す					
運堂	時間等	運営時間	午前8時30分から午後					
~-1	- 1 (F) 13	休日	日曜日、12月29日から		_	- baa - +		
	A		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見	
施	通所介護		67. 8		83.			80.0
設基本デ		型通所介護利用率(%	5) 20. 7	21. 0	17			15. 0
基	営業日数		-	-	308			308
本	通所介護		35		3!			35
゠゠゙		型通所介護:定員(人			10			10
		るの支出合計 (千円		'	94, 70			
タ	指定管理	者の人件費(千円	60, 661	61, 277	60, 80	60, 693		
等								
に指								
用係定								
等る管 費理								
9.4								
備								
備考								

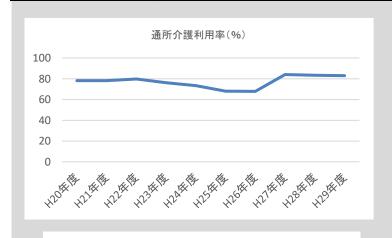
皿財	務諸	表						(单	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
<i>2</i> -		物件費	969	618	▲ 351	_年 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	都支出金	0	0	0
政コ	行	扶助費	0	0	0		0	0	0
	政	補助費等	0	0	0	ス 使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	18, 969	18, 969	0	その他	0	0	0
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 19, 938	▲ 19, 587	351
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 40	▲ 49	▲ 9
		行政費用合計(b)	19, 938	19, 587	▲ 351	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 19, 978	▲ 19, 636	342
		引費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別	引収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 19, 978	▲ 19, 636	342
		#1 # 1.1 🗖	HOOL H	누	수 er	#나다하다	IIOO 선 다	IIOO 논 ċ	
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		収入未済	H28年度 0	H29年度 0		流動負債	H28年度 17	H29年度 0	差額 ▲ 17
	動資	収入未済 不納欠損引当金	0	0	0	流動負債 還付未済金	H28年度 17 0	H29年度 0 0	差額 ▲ 17 0
	動資産	収入未済 不納欠損引当金 その他の流動資産	0 0 ▲ 163	0 0 ▲ 338	0 0 ▲ 175	流動負債 還付未済金 特別区債	17	H29年度 0 0 0	差額 ▲ 17 0 0
偿	動資産	収入未済 不納欠損引当金 その他の流動資産 有形固定資産	0	0	0	流動負債 還付未済金 特別区債 賞与引当金	17 0 0 0	H29年度 0 0 0 0	▲ 17 0 0 0
貸供	動資産	収入未済 不納欠損引当金 その他の流動資産 有形固定資産 土地	0 0 ▲ 163 285, 242 0	0 0 ▲ 338 266, 273 0	0 0 ▲ 175	流動負債 還付未済金 特別区債	17 0 0 0 0 17	0 0 0 0	差額 ▲ 17 0 0 0 4 17
貸借分	動資産	収入未済 不納欠損引当金 その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物	0 0 163 285, 242 0 702, 567	0 0 338 266, 273 0 702, 567	0 0 ▲ 175 ▲ 18, 969 0	流動負債 還付未済金 特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債	17 0 0 0 0 17 49,000	0 0 0 0 0 49,000	▲ 17 0 0 0
借対	動資産 固	収入未済 不納欠損引当金 その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額	0 0 ▲ 163 285, 242 0	0 0 ▲ 338 266, 273 0	0 0 ▲ 175 ▲ 18, 969 0	流動負債 還付未済金 特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債	17 0 0 0 0 17	0 0 0 0	▲ 17 0 0 0
借対	動資産	収入未済 不納欠損引当金 その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物	0 0 163 285, 242 0 702, 567	0 0 338 266, 273 0 702, 567	0 0 ▲ 175 ▲ 18, 969 0	流動負債 還付未済金 特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金	17 0 0 0 0 17 49,000	0 0 0 0 0 49,000	▲ 17 0 0 0
貸借対照表	動資産 固定資産	収入未済 不納欠損引当金 その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額	0 0 163 285, 242 0 702, 567	0 0 338 266, 273 0 702, 567	0 0 175 18, 969 0 18, 969 0	流動負債 還付未済金 特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債	17 0 0 0 17 49,000 49,000 0	0 0 0 0 49,000 49,000 0	▲ 17 0 0 0 4 17 0 0 0 0
借対	動資産 固定資産	収入未済 不納欠損引当金 その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額	0 0 163 285, 242 0 702, 567	0 0 338 266, 273 0 702, 567	0 0 175 18, 969 0 0 18, 969 0	流動負債 還付未済金 特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計	17 0 0 0 17 49,000 49,000 0 49,017	0 0 0 0 49,000 49,000 0 49,000	▲ 17 0 0 0 ▲ 17 0 0 0 0 17
借対	動資産 固定資産	収入未済 不納欠損引当金 その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額 無形固定資産 建設仮勘定	0 0 163 285, 242 0 702, 567	0 0 338 266, 273 0 702, 567	0 0 175 18, 969 0 0 18, 969 0 0	流動負債 還付未済金 特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計 正味財産	17 0 0 0 17 49,000 49,000 0 49,017 236,062	0 0 0 0 49,000 49,000 0 49,000 216,935	▲ 17 0 0 0 17 0 0 0 0 17 ▲ 17 ▲ 17 ▲ 19, 127
借対	動資産 固定資産	収入未済 不納欠損引当金 その他の流動資産 有形固定資産 土地 建物 建物減価償却累計額 工作物等 工作物等減価償却累計額	0 0 163 285, 242 0 702, 567	0 0 338 266, 273 0 702, 567	0 0 175 18, 969 0 0 18, 969 0 0 0	流動負債 還付未済金 特別区債 賞与引当金 その他の流動負債 固定負債 特別区債 退職給与引当金 その他の固定負債 負債の部合計	17 0 0 0 17 49,000 49,000 0 49,017	0 0 0 0 49,000 49,000 0 49,000	▲ 17 0 0 0 ▲ 17 0 0 0 0 17

備 介護保険制度により、指定管理料は支出していない。物件費には、「地域交流事業」「ボランティア活動支援事業」「家族 考 介護者教室」等の介護保険外事業に係る業務委託料に618千円かかっている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	59	59. 4	
財	1 ㎡あたりコスト (円)	-	-	18, 595	18, 268	
務	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	64	66. 2	
指	開館1日当たりコスト(円)	-	1	64, 734	63, 594	
標	延べ利用者1人当たりコスト(円)	-	1	2, 220	2, 192	
175						
評						
一個						
指						
標						
等						
₹						

開館1日当たりコストが前年度と比較して1,140円減少しているが、これは3年に1度の建築物法定点検及び外壁点検を前年度に実施したことにより行政費用が減少したためである。

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)						
計画の有無	●無○有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	利用率(通所介護)	目標値	80	80	75	75	
		実績値	68	84	83	83	
施設運営の方向性	〇 転用・多目的化	〇 民営(他施設との総	統合C) 廃止	
ルの放送日の分所は	● 現状維持	○ その付)
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: ○ 無	平成18年度	より委託から	指定管理に	変更)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○建設から24年経過し、 ○平成29年度の利用率はする必要がある。 ○福祉避難所として、災いく必要がある。	82.9%と良好	子である。引き	き続き利用率			
課題に対する 現時点での考え	○利用者の利便性に配慮 ○利用者のニーズに沿っ ○福祉避難所の備蓄品等	たサービスを	提供するとる	ともに、さら	なる周知を図	つていく。	する。
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コート		-01-11				
	施設名	東日暮里在日	它高齢者通所	サービスセン	ター					
	所在地	東日暮里三丁目8番16号								
	部課名	福祉部福祉的	推 進課							
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都]容(単位:· 区債	千円) 一般財源				
	建築	平成6年	800, 000			13-471311131				
	増改築①									
	増改築②									
1	并設施設	作業所ボンコ	ェルフ							
竣	工年月日	平成6年	58月8日	/	常勤・非常勤	その他				
供用	開始年月日	平成6年	11月1日	職員数	26	0				
	構造	R (C造	階層	地上3階	地下1階				
	面積	敷地	面積		1,	010. 54m m				
	四個	延床	面積	1, 124. 87/2, 038. 53m²						
設署	目的・経緯		スは機能障害		が寝たきりに	こならない				
		ようきめ細り	<u> </u>	スを実施。						
	<u>関連部署</u>									
	拠法令等		・介護保険法	・荒川区立在	宅高齢者通用	听サービス				
	設置条例	センター条例	列及び規則							
馬主	車場の状況		リアフリー	● エレベーク	•	れでもトイレ				
馬主車	論場の状況	無	対応状況	点字ブロッ	ック ● スロ	コープ				



Ⅱ管理说	重営の状況	7								
管理	里形態	指定管理		社会福祉法人	東京都福祉事業協会		期間	平成26 平成30		から まで
	美内容	③ 健康管理に 訓練 ⑥ 送迎	.関す !・ブ	で必要な介護サービ すること ④ 趣味 入浴サービスの提供	・生きがい活動 (・⑦ 利用者及び	5 自	立した日常生	活を送るための日		
対	対象者 介護保険法に定める利用基準に該当する者									
電 骨	運営時間等 運営時間 午前8時30分から午後6時15分									
廷占	P可(申) 可	休日	日郎	翟日、祝日、12月29	9日から1月3日					
				平成26年度	平成27年度	平	成28年度	平成29年度	平成30年度	(見込み)
施	通所介護	利用率(%)		64. 2	64. 9		62. 6	59. 1		70.0
	認知症対応	型通所介護利用率(%	ó)	29. 6	25. 3		23. 8	31.8		30.0
基	営業日数	: (日)		-	-		293	293		293
設 基 本	通所介護	: 定員(人)		40	40		40	40		40
デ	認知症対応	型通所介護:定員(人	()	12	12		12	12		12
	指定管理者	当の支出合計(千円	9)	107, 929	108, 234		107, 389	112, 649		
タ	指定管理	者の人件費(千円])	80, 010	81, 627		83, 101	84, 249		
等										
に指										
用係定										
等る管										
費理										
備										
)										
75										

皿財:	務計	者表						(单	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
<i>2</i> -		物件費	957	920	▲ 37	⇐ 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	】, 都支出金	0	0	0
政	行	扶助費	0	0	0	1 (/ / / / / / / / / / / /	0	0	0
コス	政	補助費等	0	0	0		0	0	0
^	費	減価償却費	20, 347	20, 347	0	へ その他	0	0	0
	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 21, 304	▲ 21, 267	37
書		その他行政費用	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	21, 304	21, 267		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 21, 304	▲ 21, 267	37
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 21, 304	▲ 21, 267	37
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	50	0	▲ 50
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	▲ 50	▲ 81	▲ 31	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	327, 437	307, 090	2 0, 347	賞与引当金	0	0	0
世		土地	21, 474	21, 474	0	その他の流動負債	50	0	▲ 50
借対照表	固	建物	753, 604	753, 604		固定負債	0	0	0
昭	定	建物減価償却累計額	447 , 641	4 67, 988	2 0, 347	特別区債	0	0	0
表		工作物等	18, 748	18, 748	0	退職給与引当金	0	0	0
1	資産	工作物等減価償却累計額	▲ 18, 748	▲ 18, 748	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	50	0	▲ 50
		建設仮勘定	0	0		正味財産	327, 337	307, 009	▲ 20, 328
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	327, 337	307, 009	▲ 20, 328
	資	産の部合計	327, 387	307, 009	▲ 20, 378	負債及び正味財産の部合計	327, 387	307, 009	▲ 20, 378

備 介護保険制度により、指定管理料は支出していない。物件費には、「地域交流事業」「ボランティア活動支援事業」等の介 護保険外事業に係る業務委託料に466千円、食器消毒保管庫の備品購入費用に454千円かかっている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	60		
財	1㎡あたりコスト(円)	-	-	18, 939		
終	人に対するコストの割合(指定管理)(%)	ı	ı	77	74. 8	
指	開館1日当たりコスト(円)	-	ı	72, 710		
務指標	延べ利用者1人当たりコスト(円)	-	ı	2, 904	3, 070	
175						
評						
価						
指						
標						
等						
1						
備考	開館1日当たりコストが前年度と比較して126F 実施したことにより行政費用が減少したためで	円減少している <i>だ</i> ある。	が、これは3年に	1度の建築物法院	官点検及び外壁点	点検を前年度に

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方)

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)						
計画の有無	●無○有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	利用率(通所介護)	目標値	80	80	75	75	
	利用牛(进別月設)	実績値	64	65	63	59	
施設運営の方向性	〇 転用・多目的化	〇 民営(t O	他施設との	統合	廃止	
旭改连召00万间任	■現状維持	〇 その作)
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: ○ 無	平成18年度	より委託から	ら指定管理に	変更)
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○建設から24年経過し、 ○平成29年度の利用率は 要である。 ○福祉避難所として、災 いく必要がある。	59.1%で十分	かな利用率とし	は言えず、利			
課題に対する 現時点での考え	○利用者の利便性に配慮 ○利用者のニーズに沿っ ○福祉避難所の備蓄品等	たサービスを	提供するとる	ともに、さら	なる周知を図	引っていく。	する。
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コート	S08	-01-12				
	施設名	西日暮里在早	它高齢者通所	サービスセン	ター					
	所在地	西日暮里五	「目36番1号							
	部課名	福祉部福祉的	推進課							
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都	· 容(単位:	千円) 一般財源				
	建築	平成2年	250, 000			四人六 1 11小				
	増改築①									
	増改築②									
1	并設施設									
竣	工年月日	平成2年	12月19日		常勤・非常勤	その他				
供用	開始年月日	平成3年	2月1日	職員数	29	0				
	構造	R	C造	階層	地上4階	地下1階				
	面積	敷地	面積			248. 69m² m²				
	四個	延床	面積	679. 24m² r						
設置	目的・経緯		スは機能障害		が寝たきりに	こならない				
以巨	「口口」 小工小士	ようきめ細り	<u> やかなサービ</u>	スを実施。						
Į.	<u>関連部署</u>									
	拠法令等		• 介護保険法	・荒川区立在	E宅高齢者通用	听サービス				
_	设置条例	センター条例	列及び規則							
駐車	車場の状況		リアフリー	●エレベーグ		れでもトイレ				
駐車	輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ				



Ⅱ管理道	重営の状況	2									
管理	服形態	指定管理		社会福祉?	去人 聖風会		期間	平成26:		から	
		л.с. в ч					\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	平成30:	年度	まで	
	美内容	③ 健康管理に	関す	すること ④ 趣味	「スの提供 ② 身 ・生きがい活動 (・ ⑦ 利用者及び	⑤ 自	立した日常生	活を送るための日			
対	象者			る利用基準に該当す							
温 学	運営時間等 運営時間 午前8時30分から午後5時30分										
- 任日	비기미국	休日	日	翟日、1月1日から1							
				平成26年度	平成27年度	平	成28年度	平成29年度	平成30年度		
施	通所介護			82. 1	75. 4		76. 4	75. 3		75. 0	
設	営業日数	(日)		-	-		311	310		310	
設基本デ	マニr 人 =#			40	40		40	40		40	
本 =	通所介護	: 定員 (人) 音の支出合計 (千円	1)	40 107, 235	40 107, 060		40 116, 779	40 112, 040		40	
lί		者の人件費(千円		72, 639	78, 171		87, 697	79, 898			
タ	拍足官垤	日の八十貝(十八	1)	72, 009	70, 171		07, 097	79,090			
等											
に指											
用係定											
等る管 費理											
貝垤											
備考											

皿財	務請	者表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	273 170 13	0	0	0
<i></i> _		物件費	4, 317	2, 782	▲ 1, 535		0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	都支出金	0	0	0
政コ	行	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	0	0	0	ス 使用料及び手数料	0	0	0
	費	減価償却費	6, 624	6, 624	0	その他	0	0	0
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 10, 941	▲ 9, 406	1, 535
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	10, 941	9, 406	▲ 1, 535	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 10, 941	▲ 9, 406	1, 535
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 10, 941	▲ 9, 406	1, 535
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流 <u>動負債</u>	33	0	▲ 33
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	▲ 147	▲ 219	▲ 72	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	130, 986	124, 362	▲ 6, 624	賞与引当金	0	0	0
貝		土地	57, 876	57, 876	0	その他の流動負債	33	0	▲ 33
借対	田	建物	245, 336	245, 336		固定負債	0	0	0
	固定	建物減価償却累計額	172 , 226	178 , 850	▲ 6, 624	特別区債	0	0	0
昭									
照表	定咨	工作物等	2, 569	2, 569	0	~=10014 5 51 4 4	0	0	0
照表	資	工作物等 工作物等減価償却累計額			0	その他の固定負債	0	0	0
照表	定資産	工作物等 工作物等減価償却累計額 無形固定資産	2, 569	2, 569 A 2, 569	0	その他の固定負債 負債の部合計	0 33	0 0 0	0 0 1 33
照表	資	工作物等 工作物等減価償却累計額 無形固定資産 建設仮勘定	2, 569	2, 569 A 2, 569 0	0	その他の固定負債 負債の部合計 正味財産	0 33 130, 806	0 0 0 129, 473	▲ 1, 333
· 照	資産	工作物等 工作物等減価償却累計額 無形固定資産	2, 569	2, 569 A 2, 569	0 0 0 5, 330	その他の固定負債 負債の部合計	0 33	0 0 0 129, 473 129, 473 129, 473	

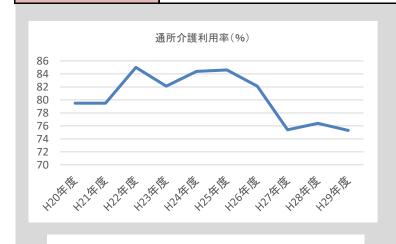
備 介護保険制度により、指定管理料は支出していない。物件費には、「地域交流事業」「ボランティア活動支援事業」「家族 う護者教室」等の介護保険外事業に係る業務委託料に2,782千円かかっている。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	71	73. 2	
財	1 ㎡あたりコスト (円)	-	ı	16, 108	13, 848	
務	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	ı	75	71. 3	
指	開館1日当たりコスト(円)	-	ı	35, 180	30, 342	
標	延べ利用者1人当たりコスト(円)	-	1	1, 151	1, 007	
175						
評						
一価						
指						
抽						
標等						
च						

備 開館1日当たりコストが前年度と比較して4,838円減少しているが、これは3年に1度の建築物法定点検及び外壁点検を前年度 大に実施したことにより行政費用が減少したためである。

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

Ⅳ 施設運営の方向性							
計画の有無	●無○有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	利用率(通所介護)	目標値	80		75	75	
		実績値	82	75	76	75	
施設運営の方向性	O 転用·多目的化	〇 民営(他施設との総	統合 C) 廃止	
ルとは、足目のグラドリエ	● 現状維持	○ その他)
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: ○ 無	平成18年度	より委託から	ら指定管理に	変更)
	710						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○建設から28年経過し、 ○平成29年度の利用率は 必要である。 ○福祉避難所として、災 いく必要がある。	75.3%と良好	アである。低 [¯]	下傾向にある			
課題に対する 現時点での考え	○利用者の利便性に配慮 ○利用者のニーズに沿っ ○福祉避難所の備蓄品等	たサービスを	提供すると。	ともに、さら	なる周知を図]っていく。	する。
議会、利用者等 からの意見							



I施	設の概要			施設コート	S08	-01-13	
	施設名	老人福祉セン	ンター		-		
	所在地	荒川一丁目3	4番6号				
	部課名	福祉部福祉排	隹進課				
施	設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内 国・都	· 容(単位:	千円) 一般財源	
	建築	平成6年	600, 000				
	増改築①						
	増改築②						
1	并設施設	荒川東部在写	官高齢者通所	サービスセン	/ ター		
竣	工年月日	平成6年	9月28日		常勤・非常勤	その他	
供用	開始年月日	平成6年	12月1日	職員数	12	_	
	構造	R	C造	階層 地上4階地下 1			
	面積	敷地	.面積	777. 68m² m²			
	凹傾	延床	面積	1, 052. 72/2, 021. 17m² m			
記署	目的・経緯		タ慣れた地域			く豊かな高	
以但	「口口」、小子小井	齢期を過ごす	<u>すことができ</u>	るようにする	,)		
	関連部署	高齢者福祉詞	果				
-	根拠法令等			ンター条例・	施行規則		
馬主	車場の状況	無バ	リアフリー	● エレベーク	ター 〇だ	れでもトイレ	
馬主車	輪場の状況	33台	対応状況	○ 点字ブロ	ック ● スロ	コープ	



Ⅱ管理運営の状況	7					
管理形態	指定管理	社会福祉法人	荒川区社会福祉協議会	期間	平成26年度	から
自理形思	旧足旨垤	社会無性法人	元川 区社 云 佃 址 励 硪 云	初旧	平成30年度	まで
	①生活相談(介	・護・福祉・就労等、	、生活全般の相談)			
事業内容	②健康審査・相	談(嘱託医による	問診・血圧測定などの健康審	!査)		
学未 内分	○ 466 AE =111 6± / DV	ナナル いし し フ ぬい	生亡 ム白 仕継む みばてだする	こ 」。 フェエ 人 =#=T	ウルチックナナルタ ン	

③機能訓練(脳卒中などによる後遺症や身体機能の低下が認められる要介護認定非該当の方を対象) ④入浴サービス ⑤各種行事 ⑥各種教室・定例事業 ⑦いこい室事業 ⑧介護予防事業

対象者 満60歳以上の方

運営時間 午前9時から午後5時 施設を団体の利用に供する場合午前9時から午後10時 運営時間等

~	. 3 1-3 -3	休日 □	曜日(事業実施による開	館日を除く)祝日(敬:	老の日を除く) 年末年	三始(12月29日から1月3	日。1月1日を除く)
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
施	入館者数	(人)	43, 614	47, 345	45, 948	45, 845	46, 000
設	新規登録	者数(人)	570	622	515	562	570
基							
設基本	開所日数	(日)	273	297	296	296	296
デ							
タ							
等							
に指	指定管理		61, 870				
		の支出合計 (千円)	61, 870				
等る管 費理	指定管理者	皆の人件費 (千円)	37, 028	38, 857	44, 189	44, 600	
貝仕							
備							
-12							

MLD

有
7

皿財	務請	潜表						(単	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
		物件費	67, 755	70, 109	2, 354		0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	都支出金	481	481	0
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	0	0	0	水 使用料及び手数料	2	6	4
	費	減価償却費	17, 353	17, 744	391	へその他	120	118	▲ 2
 	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	603	605	2
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 84, 505	▲ 87, 248	▲ 2, 743
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	85, 108	87, 853	2, 745	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 84, 505	▲ 87, 248	▲ 2, 743
	特	別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	84, 221	84, 221
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	84, 221	84, 221	当期収支差額(e)+(h)	▲ 84, 505	▲ 3, 027	81, 478
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	▲ 5, 928	▲ 15, 049	▲ 9, 121	特別区債	0	0	0
<u>4₹</u>		有形固定資産	226, 889	293, 366	66, 477	賞与引当金	0	0	0
貸		土地	24, 485	24, 485	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	固	建物	657, 197	657, 197		固定負債	0	0	0
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 370, 572		1 7, 744		0	0	0
夫	資	工作物等	13, 510	13, 510	0	退職給与引当金	0	0	0
1	産	工作物等減価償却累計額	1 3, 510	▲ 13, 510	0	その他の固定負債	0	0	0
	生	無形固定資産	0	0		負債の部合計	0	0	0
		建設仮勘定	0	0		正味財産	225, 487	282, 334	56, 847
		その他の固定資産	4, 526	4, 017		正味財産の部合計	225, 487	282, 334	56, 847
	資	産の部合計	225, 487	282, 334	56, 847	負債及び正味財産の部合計	225, 487	282, 334	56, 847
			<u> </u>				<u> </u>	<u> </u>	

物件費は、指定管理料として70,109千円を支出している。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	70	59. 9	
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	80, 847	83, 453	
務	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	70. 0	63. 6	
指	開館1日当たりコスト(円)	-	-	287, 530		
標	入館者 1 人当たりコスト(円)	-	-	1, 852	1, 916	
175						
評						
価						
指						
標						
等						
ग						

備考 開館1日当たりコストが前年度と比較して10,990円増加しているが、これは介護予防事業の実施回数の増加に伴い、指定管理委託料も増加したためである。

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)						
計画の有無	●無○有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	延べ利用者数	目標値	68, 000	69, 000	69, 000	70, 000	71, 000
	些 、利用有数	実績値	64, 738			71, 263	
施設運営の方向性	O 転用·多目的化	〇 民営	比O	他施設との約	統合C	廃止	
心改建名の力同任	● 現状維持	〇 その付)
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容:	平成18年度	より委託から	5指定管理に	変更)
	<u> </u>						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○介護予防に重点を置い ○各種教室については、 伴い、それぞれの年齢 ○建設から24年が経過し ○福祉避難所として、災 いく必要がある。	利用状況等を 層に応じた事 、給排水設備	を確認しながら 事業展開を検討 請等の施設のお	ら内容を更新 対する必要が を朽化が目立	するとともに ある。 ってきている	、入館者数	
課題に対する 現時点での考え	○介護予防に特化したプ 強化に努める。 ○それぞれの年齢層に応 ○各設備の改修を計画的 ○福祉避難所の備蓄品等	じた教室・諱 に実施してい	構座等を実施す いく。	するよう取り	組む。		理充実
議会、利用者等 からの意見							





I施設の概要			施設コート	S08	3-01-14	
施設名	福祉部分室	2		·		
所在地	南千住一丁	⁻ 目13番20号				
部課名	福祉部福祉	L推進課				
施設の履歴	時期	建築費	財源内容(単位:千円)			
加設の復産	时别	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源	
建築	昭和47年	40, 000				
増改築①	昭和57年	50, 000				
増改築②						
併設施設						
竣工年月日	昭和4	7年3月9日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成1	2年2月1日	職員数	20人·38人	臨時25人	
構造	F	RC造	階層	地上	-3階	
面積	敷	地面積	274. 50m² m²			
山 傾	延	床面積	762. 78m² m²			
設置目的・経緯	南千住図書	館と南千住第	三幼稚園舎。	2000年2月1	日に南千住	
改世日的 - 在稱	図書館と南	可千住第三幼稚	園の一部を福	副祉部分室に	用途変更。	
関連部署	教育施設認	R				
根拠法令等						
設置条例						
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーク	ター し だ	れでもトイレ	
駐輪場の状況	10台	対応状況	〇 点字ブロ	ック 〇 スロ	ロープ	



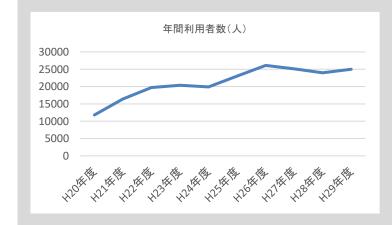
Ⅱ管理道	運営の状況	2									
管理	 里形態	直営		_		期間			から		
								まで			
事業内容		行政財産使用許可によって荒川区社会福祉協議会に福祉部分室の使用を許可しており、荒川区社会福祉協議会 本部として使用している。									
		福祉部分室は、南千住第三幼稚園と併設しているため、その管理費は教育委員会と協議して支出する。									
対	象者	区内在住・在勤									
運営	時間等	運営時間	午前8時30分~午後5時								
~		休日		日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)							
		+ ***	平成26年度	平成27年度		成28年度	平成29年度	平成30年度(
施	年間利用	者数(人)	26, 100	25, 100		24, 000	25, 000		25, 000		
設											
設 基 本 デ	ᅪᅭᇫᄆ	坐 / /田 \	2.000	0 150		0.005	0.000		0.000		
4 デ	社協会員		3, 226			3, 025 132	2, 908		3, 030		
	社協会員		136 1, 121	143 7, 396			141		140 7, 800		
タ	小フノエ	ィア登録数	1, 121	7, 390		7, 691	8, 421		7, 800		
等											
ਧ											
1- +5											
に指 用係定											
等 る 管 ()											
費理											
備考	平成27年	度からボランテ	ィア登録数のカウント	ト方法を団体数から[団体加.	入者数に変更。					

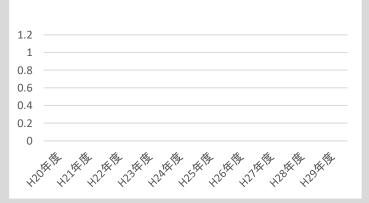
皿財	務計	者表						(单	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
_بر		物件費	3, 348	3, 535	187	∠ 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	531	706	175	都支出金	0	0	0
政	行	扶助費	0	0	0	以 分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	0	0	0	7 使用料及び手数料	0	0	0
^	費	減価償却費	2, 793	2, 793	0	その他	2, 223	2, 464	241
	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2, 223	2, 464	241
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	4 , 449	▲ 4,570	▲ 121
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	6, 672	7, 034	362	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4, 449	▲ 4,570	▲ 121
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	4 , 449	▲ 4,570	▲ 121
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸		有形固定資産	55, 970	53, 176	▲ 2, 794	賞与引当金	0	0	0
月供		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
借対照表	田	建物	103, 456	103, 456		固定負債	0	0	0
昭	固定	建物減価償却累計額	4 7, 486	▲ 50, 280	▲ 2, 794	特別区債	0	0	0
表	資	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
1	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	0	0	0
		建設仮勘定	0	0		正味財産	55, 970	53, 176	▲ 2, 794
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	55, 970	53, 176	▲ 2, 794
	資.	産の部合計	55, 970	53, 176	▲ 2, 794	負債及び正味財産の部合計	55, 970	53, 176	▲ 2, 794

備 行政費用では、物件費が多く占めている。内訳は、委託料(設備保守点検等) 1,071千円、光熱水費2,464千円。 考 光熱水費支出分2,464千円は、社会福祉協議会の負担分として収入している。

		指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
		有形固定資産減価償却(%)	-	1	46	48. 6	
貝	,	1㎡当たりコスト(円)	-	ı	8, 747		
彩	Ż.	光熱水費	2, 835	2, 620	2, 223	2, 464	
指	″ ≅						
桿	<u> </u>						
12							
言	Ti.						
但							
排	щ ≘						
相	= =						
1 1 元 4 元	₹						
₹.	Ŧ						
储	青	1㎡当たりコストが前年度と比較して476円上昇 増によるものである。	しているが、こ	れは物件費(光	熱水費)及び維	持補修費(家屋	等修繕費)の

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)
計画の有無	│ ● 無 ● 有 (計画名:)
目標指標	指標名・単位 H26年度 H27年度 H28年度 H30年度 (見込み)
	- 実績値 - <th< td=""></th<>
施設運営の方向性 	● 現状維持 O その他()
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成12年2月より教育委員会より引き継ぎ) ○ 無
利用者・地域のニーズ	
現状・課題	〇昭和47年に建てられた建物であるため、老朽化が進んでいる。また、南千住第三幼稚園と併設 している。
課題に対する 現時点での考え	〇改修の際は、併設の南千住第三幼稚園を管理してい教育委員会と調整、検討を行いつつ、必要な 修繕を行っていく。
議会、利用者等 からの意見	





		ı	12	A			
Ⅰ施設の概要			施設コート	< S08	3-01-15		
施設名	西尾久七丁	「目住宅					
所在地		「目19番11号					
部課名	福祉部福祉	上推進課					
佐乳の房田	n± #0	建築費	財源内容(単位:千円)				
施設の履歴	時期	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源		
建築	平成4年	借上型					
増改築①	1						
増改築②	1						
併設施設							
竣工年月日	平成4	年4月21日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成4	年4月28日	職員数	1			
構造	F	RC造	階層	地上7階(借」	L部分1~6階)		
 1±	敷	地面積		•	507. 04m m		
面積	延	床面積	1, 020. 66m²/1572. 47m² n				
机架口机 奴然	住宅に団	国窮する低所得	高齢者の生活	の安定と福	祉の増進を		
設置目的・経緯	┖図るため、	区営住宅とし	て管理運営す	⁻ る。			
関連部署							
根拠法令等	公営住宅法	よ及び同施行令	、区営住宅条	€例及び施行:	規則、東京		
設置条例	都シルバー	-ピア事業運営	要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーク	ター 0だ	れでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	〇 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ		





π	管理運営の状況	
щ	6 生连合い10ル	

	<u> 単西 い 1人 //</u>	b									
管理	里形態	指定管理	東京都住	:宅供給公社	期間	平成30年 令和5年3	-				
事業	美内容		る低所得高齢者の生活 理者は、区営住宅、共 を実施する。								
対	象者	住宅に困窮する	高齢者で、申込要件に	該当する者							
電台	堂時間等 運営時間 24時間										
) 理呂	时间守	休日	なし								
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)				
施	単身用住	戸(戸)	29	29	29	29	29				
設	世帯用住	戸(戸)	5	5	5	5	5				
基	入居率(%)	100	100	100	100	100				
基本	申込み倍	率(倍)	8	7	8	8	8				
デ	単身入居	数(世帯)	3	1	1	3	2				
	世帯入居	数(世帯)	0	0	2	0	1				
タ											
等											
に指		料(千円)	26, 576		20, 840						
用係定		の支出合計(千円		24, 462	18, 664	18, 363	18, 526				
等る管費理	指定管理	者の人件費(千円) 0	0	0	0	0				
贝工											
備											
考											

皿財	務計	者表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	3, 769	3, 769	地方税等	0	0	0
2-		物件費	40, 640	37, 018	▲ 3, 622	_年 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	和 都支出金	600	600	0
政	行	扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	923	925	2	ス 使用料及び手数料	5, 673	5, 674	1
	費	減価償却費	0	0	0	へその他	35, 071	1, 475	▲ 33, 596
<u>₽</u> +	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	41, 344	7, 749	▲ 33, 595
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	370	370	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 219	▲ 34, 333	▲ 34, 114
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	41, 563	42, 082	519	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 219	▲ 34, 333	▲ 34, 114
	特	別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 219	▲ 34, 333	▲ 34, 114
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	収入未済	230	230	0	流動負債	0	▲ 1,863	▲ 1,863
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	13777-122	0	0	0
貸		有形固定資産	0	0	0	X 7 71	0	190	190
月世		土地	0	0	0	しい心の加利民民	0	▲ 2, 053	▲ 2, 053
借 対	Œ	建物	0	0	0	固定負債	0	2, 770	2, 770
昭	固定	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
照表	資	工作物等	0	0	0	~	0	2, 770	2, 770
14	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	しの心の固定良良	0	0	0
	/ <u>-</u>	無形固定資産	0	0		負債の部合計	0	907	907
		建設仮勘定	0	0		正味財産	230	▲ 677	▲ 907
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	230	▲ 677	▲ 907
	資.	産の部合計	230	230	0	負債及び正味財産の部合計	230	230	0

行政費用では、物件費が37,018千円を占めており、内訳として、借上料に33,864千円、指定管理料に3,676千円を支出している。行政収入では、使用料及び手数料で5,674千円の収入があった。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	1	
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	40, 722	41, 230	
終	受益者負担比率(%)	1	-	12	13. 5	
財務指	1部屋当たりコスト(円)	-	-	1, 222, 441	1, 237, 706	
標						
175						
評						
抽						
価指標等						
₹						
備考	 受益者負担比率とは、住宅にかかる行政費用に	対する、入居者	の負担する使用	料及び共益費が	占める割合であ	る。

Ⅳ 施設運営の方向性	(所管の考え方)							
計画の有無	● 無 (つ 有	(計画名:)
	指標名・」	単位		H26年度	H27年度	H28年度	::-	H30年度(見込み)
目標指標	入居率(9	26)	目標値	100	100	100	100	100
		·	実績値	100	100	100	100	100
施設運営の方向性	│ ○ 転用·多 │ ● 現状維持		O 民営(O その(f		他施設との約	· 统合 C	廃止)
管理形態の変更の推移	○ 有 (3● 無	変更内容:)
利用者・地域のニーズ								
現状・課題	〇空き室待ち登 〇施設の経年劣 〇高齢者用区営 ら、改めてそ	化、住宅 住宅の必	設備の更新等 要性はあるー	€による住宅は ・方、事業開始	收修費用が増充			たことか
課題に対する 現時点での考え	○現状の規模で 方を検討して		続しつつ、高	「齢者向け借」	上げ住宅の契	約内容も含め	て、高齢者位	主宅のあり
議会、利用者等 からの意見								





I施	設の概要			施設	<u>;⊐−</u>	:	S08	-01-16
	施設名	町屋七丁	目住宅					
	所在地	町屋七丁	∃2番15号					
	部課名	福祉部福祉	业推進課					
拉	施設の履歴	時期	建築費		財源内容(単位:千円)			
7) [(単位:千円)		都	区	債	一般財源
	建築	平成5年	700, 00	0				
	増改築①							
	増改築②							
1	併設施設	町屋在宅	高齢者通所サ-	-ビスセ	ンター	-		
竣	俊工年月日	平成5	5年2月15日			常勤・	非常勤	その他
供用	用開始年月日	平成	5年4月1日	職員]数		1	
	構造	S	RC造	階	層	地_	上8階、	地下1階
	面積	敷地面積			580. 46m² m²			
	山作	延	床面積		1, 219. 71㎡/2, 131. 88㎡ m			
記是	置目的・経緯	住宅に	困窮する低所行	导高齢者	の生活	の安定	こと福祉	业の増進を
改造	1000 平平平	図るため、	区営住宅と	して管理	運営す	゚る。		
	関連部署							
根	見拠法令等	公営住宅	去及び同施行つ	6、区営	住宅条	€例及び	が施行規	見則、東京
Ī	設置条例	都シルバ-	ーピア事業運営	営要綱				
馬主	車場の状況	無	バリアフリー		ノベーク		O だね	れでもトイレ
馬主	輪場の状況	有	対応状況	O 点 ²	字ブロ:	ック	0 スロ	コープ





Ⅱ管理運営の状況

管理	里形態	指定管理	東京都住	主宅供給公社	期間 平成30年4月1 令和5年3月31				
事業	美内容		る低所得高齢者の生活 管理者は、区営住宅、 務を実施する。						
対	象者	住宅に困窮する		に該当する者					
運営	時間等	運営時間 休日	<u>24時間</u> なし						
		FIT H	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)		
施	単身用住	戸(戸)	20	20	2	20	20		
設	世帯用住	戸(戸)	3			3	3		
基本デ		%)	100		10	00 100	100		
本	申込み倍		8			8	8		
デ	単身入居		0	0		2 0	1		
!	世帯入居	数(世帯)	0	1		0 0	1		
タ									
等									
			26, 576	27, 141					
に指	指定管理		23, 198						
用係定等る管		の支出合計(千円	,	24, 462	18, 66		18, 526		
専る官	指正官埋	者の人件費(千円	0	0		0 0	0		
				<u> </u>					

皿財	務計	 者表						(単	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	3, 769	3, 769	地方税等	0	0	0
<i>,</i> –		物件費	5, 840	5, 738	▲ 102	_年 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	都支出金	600	600	0
政	行	扶助費	0	0	0		0	0	0
コス		補助費等	0	0	0	α 使用料及び手数料	4, 275	4, 159	▲ 116
^ -	費	減価償却費	14, 598	14, 598	0	くその他	723	700	▲ 23
=+	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	5, 598	5, 459	▲ 139
計算書		賞与・退職給与引当金繰入額	0	370		行政収支差額(a)-(b)=(c)	1 4, 840	1 9, 016	▲ 4, 176
書		その他行政費用	0	0		金融収支差額(d)	▲ 1, 704	▲ 572	1, 132
		行政費用合計(b)	20, 438	24, 475	,	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 16, 544	▲ 19, 588	▲ 3, 044
		別費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 16, 544	▲ 19, 588	▲ 3, 044
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動	収入未済	0	0	0	流動負債	17, 280	▲ 1,069	▲ 18, 349
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	17, 280	0	▲ 17, 280
岱		有形固定資産	313, 203	298, 604	▲ 14, 599		0	190	190
一件		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	▲ 1, 259	▲ 1, 259
貸借対照表	固	建物	663, 565	663, 565		固定負債	0	2, 770	2, 770
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 350, 362	▲ 364, 961	1 4, 599	特別区債	0	0	0
表	資	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	2, 770	2, 770
	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	17, 280	1, 701	▲ 15, 579
		建設仮勘定	0	0		正味財産	295, 923	296, 903	980
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	295, 923	296, 903	980
	資.	産の部合計	313, 203	298, 604	▲ 14, 599	負債及び正味財産の部合計	313, 203	298, 604	▲ 14, 599

備 行政費用では、物件費が5,738千円を占めており、内訳として、指定管理料に2,135千円、その他委託料として3,603千円を支 出している。行政収入では、使用料及び手数料で4,159千円の収入があった。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)			
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	53	55. 0				
目才	1㎡当たりコスト(円)	-	-	18, 448	20, 066				
終	受益者負担比率(%)	-	-	19. 0					
財 務 指	1部屋当たりコスト(円)	1	ı	888, 608	1, 064, 130				
標									
175									
評									
価指									
標									
等									
寸									
備考	受益者負担比率とは、住宅にかかる行政費用に対する、入居者の負担する使用料及び共益費が占める割合である。								

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H29年度 H26年度 H27年度 H28年度 H30年度(見込み) 目標値 100 目標指標 100 100 100 入居率(%) 実績値 100 100 100 100 〇 民営化 0 転用·多目的化 〇 他施設との統合 廃止 施設運営の方向性 現状維持 O その他(○ 有無 (変更内容: 管理形態の変更の推移

利用者・地域のニーズ

現状・課題

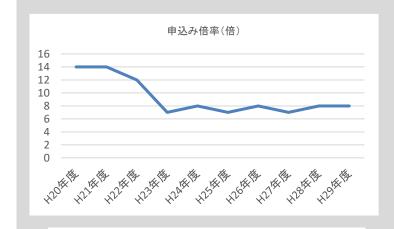
○空き室待ち登録者の応募数は多く、ニーズが高い。 ○施設の経年劣化、住宅設備の更新等による住宅改修費用が増加傾向にある。

〇高齢者用区営住宅の必要性はある一方、事業開始当初と住宅を取り巻く環境が変化したことか ら、改めてそのあり方を検討する必要がある。

課題に対する 現時点での考え

〇現状の規模で事業を継続しつつ、高齢者住宅のあり方を検討していく。

議会、利用者等 からの意見





100

100

- #=== = ## #			+ /- =n	* I coo	01 17		
Ⅰ施設の概要			施設コート	> 508	3-01-17		
施設名	西尾久三丁	目住宅					
所在地	西尾久三丁	1 目 2 1 番 1 2 号					
部課名	福祉部福祉	:推進課					
施設の履歴時期建築費			財源内	內容(単位:	千円)		
施設の履歴	吋州	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源		
建築	平成5年	借上型					
増改築①							
増改築②							
併設施設	_						
竣工年月日	平成5	年7月8日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成5年	年7月29日	職員数	1			
構造	SI	⋜C造	階層	地上9階(借上	-部分3~8階)		
五往	敷地	敷地面積		668. 64m² m²			
面積	延足	末面積	1, 255. 49㎡/2604. 49㎡ m				
設置目的・経緯	住宅に困	窮する低所得	高齢者の生活	の安定と福	祉の増進を		
改但日的" 桩稱	図るため、	区営住宅とし	て管理運営す	⁻ る。			
関連部署							
根拠法令等	公営住宅法	公営住宅法及び同施行令、区営住宅条例及び施行規則、東京					
設置条例	都シルバー	ピア事業運営	要綱				
駐車場の状況		バリアフリー	● エレベーク		れでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	〇 点字ブロ	ック 〇 スロ	ロープ		





Ⅱ管理運営の状況

	<u> 王 田 い 1人 //</u>											
管理	里形態	指定管理	東京都住	宅供給公社	期間	平成30年 令和5年3						
	美内容	要と認める業務を実施する。										
対	象者	住宅に困窮する	高齢者で、申込要件に	ニ該当する者								
運営	プログログ (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)											
		休日	なし 平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)					
+/-	単身用住	戸(戸)	34			<u> </u>	34					
""							54					
	世帯用住		5	5	•	5	100					
基	,	<u>%)</u>	100	100		100	100					
本	申込み倍		8	1	8	8	8					
デ	単身入居		2	1	1	5	2					
	世帯入居	数(世帯)	0	1	0	0	1					
タ												
等												
に指	指定管理		26, 576		20, 840	23, 198						
用係定	指定管理者	ずの支出合計(千円	3) 25, 355	24, 462	18, 664	18, 363						
等る管	指定管理	者の人件費(千円	0	0	0	0	0					
費理												

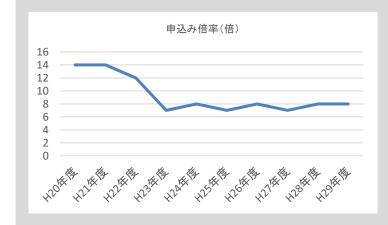
備 考 Ⅲ財

皿財	務計	 者表						(単	鱼位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
<i>i</i> –		物件費	51, 954	52, 025	71	∠ 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	都支出金	600	600	0
政		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
コス		補助費等	2, 131	1, 862	▲ 269		6, 824	6, 443	▲ 381
\ \rac{1}{r}		減価償却費	0	0	0	その他	1, 642	1, 556	▲ 86
計	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	9, 066	8, 599	▲ 467
算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 45, 019	▲ 45, 288	▲ 269
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	54, 085	53, 887		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 45, 019	▲ 45, 288	▲ 269
		別費用(g)	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 45, 019	▲ 45, 288	▲ 269
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	165	182	17	流動負債	0	▲ 1, 048	▲ 1, 048
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
岱		有形固定資産	0	0	0	X))] — —	0	0	0
世		土地	0	0	0	しい心の心気疾病	0	▲ 1, 048	▲ 1, 048
貸借対照表	固	建物	0	0	0	固定負債	0	0	0
昭	定	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
表	資	工作物等	0	0	0	~~~~~	0	0	0
	产	工作物等減価償却累計額	0	0	0	「いじい回た兵長	0	0	0
		無形固定資産	0	0		負債の部合計	0	▲ 1, 048	▲ 1, 048
		建設仮勘定	0	0		正味財産	165	1, 230	1, 065
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	165	1, 230	1, 065
	資	産の部合計	165	182	17	負債及び正味財産の部合計	165	182	17

備 行政費用では、物件費が52,025千円を占めており、主な内訳として、借上料に45,240千円、指定管理料に5,791千円を支出し ている。行政収入では、使用料及び手数料で6,443千円の収入があった。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)				
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-					
目才	1㎡当たりコスト(円)	-	-	46, 515						
終	受益者負担比率(%)	-	-	12	12. 0					
財務指	1部屋当たりコスト(円)	1	1	1, 386, 795	1, 381, 718					
標										
175										
評										
価										
価指										
標										
等										
₹										
備考	受益者負担比率とは、住宅にかかる行政費用に対する、入居者の負担する使用料及び共益費が占める割合である。									

Ⅳ 施設運営の方向性							
計画の有無	●無○有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	入居率(%)	目標値	100	100	100	100	100
	八冶平(物)	実績値	100	100	100	100	100
施設運営の方向性	O 転用·多目的化	〇 民営	化〇	他施設との	統合	廃止	
心改建名の方向は	● 現状維持	○ その ⁴	他()
管理形態の変更の推移	〇 有 (変更内容	ł:)
自理形態の変更の推移	O 無						
利用者・地域のニーズ							
利用者・地域のニース							
現状・課題	○空き室待ち登録者の ○施設の経年劣化、住 ○高齢者用区営住宅の ら、改めてそのあり	宅設備の更新等 必要性はある-	等による住宅さ −方、事業開め	收修費用が増	加傾向にある を取り巻く環)。 逞境が変化し	たことか
課題に対する 現時点での考え	〇現状の規模で事業を 方を検討していく。	継続しつつ、高	高齢者向け借_	上げ住宅の契	約内容も含め	で、高齢者	住宅のあり
議会、利用者等 からの意見							





I施設の概要			施設コート	S08	-01-18
施設名	南千住二丁	目住宅			
所在地	南千住二丁	目32番3号			
部課名	福祉部福祉	推進課			
施設の履歴	時期	建築費	財源内		
一直の	H-1 241	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源
建築	平成5年	借上型			
増改築①					
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	竣工年月日 平成5年5月12日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成5年	F5月21日	職員数	1	
構造	R	C造	階層	地上	-8階
面積	敷均	也面積			224. 59m m
山作	延月	下面積		692. 12㎡/	946. 38m m
設置目的・経緯	住宅に困	窮する低所得	高齢者の生活	の安定と福祉	业の増進を
改画日的"柱碑	図るため、	区営住宅とし	て管理運営す	⁻ る。	
関連部署					
根拠法令等	公営住宅法	及び同施行令	、区営住宅条	€例及び施行類	規則、東京
設置条例	都シルバー	ピア事業運営	要綱		
駐車場の状況	無ノ	バリアフリー	● エレベーク	ター 〇だ	れでもトイレ
駐輪場の状況	有	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇 スロ	コープ





Ⅱ管理道	運営の状況 かんりょう かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	2											
管 理	 里形態	指定管理		東京都住	宅供給公社		期間	平成30年		から			
	住宅に困窮する低所得高齢者の生活の安定と福祉の増進を図るため、借り上げた住宅を区営住宅として管理運												
事業	上げた住宅を区営 改良に関する業務	住宅として覧 のほか、区長	き理運 長が必										
対	象者	住宅に困窮する	高虧	るで、申込要件に	:該当する者								
運営	運営時間 24時間 24時間												
- 连古	運営時間等 休日 なし												
				平成26年度	平成27年度	平	成28年度	平成29年度	平成30年度(身	見込み)			
施	単身用住			12	12		12	12		12			
設 基 本 デ	世帯用住			6	6		6	6		6			
基	入居率(100	100		100	100		100			
本	申込み倍			8	1		8	8		8			
ア	単身入居			0	1		1	0		1			
l H	世帯入居	数(世帯)		l	0		0	0					
タ 等													
守													
	北古佐田	火 (イロ)		00 570	07 141		20.040	00 100		10 FOC			
に指 用係定	指定管理	料(千円) fの支出合計(千円	1)	26, 576 25, 355	27, 141 24, 462		20, 840 18, 664	23, 198 18, 363		18, 526 18, 526			
等る管		者の人件費(千円	•	20, 300	24, 402		10, 004	10, 303		10, 320			
費理	III C E CE	HV/NII A (III	17		v		- i			-			
備考													
考													

皿則	務諸君	麦						(单	位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	給	6 与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
<i>2</i> —		7件費	30, 940	31, 424	484	∠ 国庫支出金	0	0	0
行	維	持補修費	0	0	0	都支出金	600	600	0
政	行掛	助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政補	助費等	1, 854	1, 039	▲ 815	† 使用料及び手数料	3, 764	3, 833	69
		述価償却費	0	0	0	その他	572	575	3
計	用不	納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	4, 936	5, 008	72
笛	賞	与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 27, 858	▲ 27, 455	403
算書	そ	の他行政費用	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
		f政費用合計(b)	32, 794	32, 463		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 27, 858	▲ 27, 455	403
		費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別	収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 27, 858	▲ 27, 455	403
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流収	7入未済	18	18	0	流動負債	0	▲ 775	▲ 775
		納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産そ	の他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
貸	有	形固定資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
借		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	▲ 775	▲ 775
 2 	田	建物	0	0	0	固定負債	0	0	0
^ 3	凹	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
昭	完								^
照表	固定資	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
対照表	資産	工作物等 工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
照表	資 産 無	工作物等 工作物等減価償却累計額 採形固定資産	0	0 0 0	0	その他の固定負債 負債の部合計	0	0 0 ▲ 775	0 0 ▲ 775
照表	資 産 無 建	工作物等 工作物等減価償却累計額 時形固定資産 設仮勘定	0 0 0	0 0 0	0 0	その他の固定負債 負債の部合計 正味財産	0 0 18	793	775
照表	資産無残る	工作物等 工作物等減価償却累計額 採形固定資産	0	0 0 0 0 0	0 0	その他の固定負債 負債の部合計	0		

備 行政費用では、物件費が31,424千円を占めており、主な内訳として、借上料に26,532千円、指定管理料に3,219千円を支出し 考 ている。行政収入では、使用料及び手数料で3,833千円の収入があった。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	1	
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	51, 124		
終	受益者負担比率(%)	1	-	11	11. 8	
務指	1部屋当たりコスト(円)	-	-	1, 821, 888	1, 803, 500	
標						
175						
評						
価						
指						
標						
等						
₹						
備考	 受益者負担比率とは、住宅にかかる行政費用に	対する、入居者	の負担する使用	料及び共益費が	占める割合であ	る。

Ⅳ 施設運営の方向性							
計画の有無	● 無 ○ 有	(計画名:)
	指標名・単位		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	入居率(%)	目標値	100	100	100	100	
	八冶华(90)	実績値	100	100	100	100	100
施設運営の方向性	〇 転用・多目的化	〇 民営(Ł O	他施設との総	流合 C	廃止	
一元改建名の万円任	■現状維持	〇 その作	也()
管理形態の変更の推移	〇 有 (変更内容:)
官性形態の変更の推移	無						
利用者・地域のニーズ							
利用有・地域の二一人							
現状・課題	○空き室待ち登録者の応募 ○施設の経年劣化、住宅記 ○高齢者用区営住宅の必勢 ら、改めてそのあり方を	没備の更新等 要性はあるー	Fによる住宅で -方、事業開始	と 修費用が増加	加傾向にある を取り巻く環	。 境が変化し	たことか
課題に対する 現時点での考え	〇現状の規模で事業を継終 方を検討していく。	続しつつ、高	系齢者向け借_	上げ住宅の契約	約内容も含め	て、高齢者	住宅のあり
議会、利用者等 からの意見							





T施設	の概要			施設コート	× S08	3-01-19		
	·設名	町屋五丁	1住宅(区営)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
月	f在地	町屋五丁	19番2号					
咅	『課名	福祉部福祉	止推進課					
施製	との履歴	時期	建築費	財源内容(単位:千円)				
刀巴 6.	XUノI及I正	P-17-77]	(単位:千円)	国・都	区債	一般財源		
	建築	平成9年	900, 000					
	増改築①							
	増改築②							
併	併設施設 町屋五丁目住宅(区民)							
竣コ	[年月日	平成10	0年3月31日		常勤・非常勤	その他		
供用引	開始年月日	平成1	0年5月1日	職員数	1			
	構造	F	RC造	階層	地上22階	、地下1階		
	 面積	敷	地面積			990. 61 m m		
	山 作	延	床面積	2, 9	934.06㎡/16,	971. 19m m		
シ罢 F	目的・経緯	住宅に図	国窮する低所得	高齢者の生活	の安定と福	祉の増進を		
以但口	117 小土小牛	図るため、	区営住宅とし	て管理運営す	⁻ る。			
関	連部署	施設管理認	果					
根抄	L法令等	公営住宅流	去及び同施行令	、区営住宅条	€例及び施行:	規則、東京		
設	設置条例 都シルバーピア事業運営							
	□ 駐車場の状況 │ 有 │ バリアフリー					れでもトイレ		
駐輪	場の状況	有	対応状況	○ 点字ブロ	ック 〇ス	ロープ		





Ⅱ管理運営の状況

Ⅱ管理道	運営の状況	7										
管理	里形態	指定管理	東京都住	宅供給公社	期間	平成30年 令和5年3						
事第			る低所得高齢者の生活 管理者は、区営住宅、 務を実施する。									
対	対象者 住宅に困窮する高齢者で、申込要件に該当する者											
運営	運営時間等 運営時間 24時間 休日 なし											
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)					
施	単身用住		21	21	21	21	21					
設 基 本	世帯用住		8	8	8	9	8					
基	入居率(100	100	100		100					
本デ	申込み倍		8	1	8	8	8					
lί	単身入居 世帯入居		0	0	1	1	1					
タ	医帝八冶	双(臣市)	0	0		'	1					
等												
に指	指定管理	料 (千円)	26, 576 25, 355		20, 840		18, 526					
用係定		の支出合計(千円	18, 363	18, 526								
等る管 費理	指定管理	者の人件費(千円) 0	0	0	0	0					
備考												

皿財	務言	者表						(単	単位:千円)
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		給与関係費	0	3, 769	3, 769	地方税等	0	0	0
<i></i>		物件費	6, 580	3, 587	2 , 993	_年 国庫支出金	0	0	0
行		維持補修費	0	0	0	都支出金	600	600	0
政	行	扶助費	0	0	0	以分担金及び負担金	0	0	0
コス	政	補助費等	4, 503	4, 365	▲ 138	^収 使用料及び手数料	7, 222	7, 596	374
	費	減価償却費	20, 325	20, 325	0	へその他	809	858	49
<u>₽</u> +	用	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	8, 631	9, 054	423
計算		賞与・退職給与引当金繰入額	0	370	370	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 22, 777	▲ 23, 362	▲ 585
書		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 1, 496	▲ 1, 267	229
		行政費用合計(b)	31, 408	32, 416	1, 008	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 24, 273	▲ 24, 629	▲ 356
		別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特	別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 24, 273	4 24, 629	▲ 356
		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流	収入未済	238	162	▲ 76	流動負債	10, 169	9, 781	▲ 388
	動資	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	10, 169	10, 404	235
貸		有形固定資産	537, 684	517, 359	▲ 20, 325		0	190	190
月		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	▲ 813	▲ 813
借対	固	建物	923, 855	923, 855		固定負債	49, 525	41, 890	▲ 7, 635
昭	定	建物減価償却累計額	▲ 386, 172	4 406, 496	2 0, 324		49, 525	39, 120	1 0, 405
照表	~ 資	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	2, 770	2, 770
	産	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	'-	無形固定資産	0	0		負債の部合計	59, 694	51, 671	▲ 8, 023
		建設仮勘定	0	943		正味財産	478, 228	466, 793	▲ 11, 435
		その他の固定資産	0	0		正味財産の部合計	478, 228	466, 793	
	資.	産の部合計	537, 922	518, 464	▲ 19, 458	負債及び正味財産の部合計	537, 922	518, 464	▲ 19, 458

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)				
	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	42	44. 0					
財	1㎡当たりコスト(円)	-	-	10, 705						
終	受益者負担比率(%)	-	-	20. 0						
務指	1部屋当たりコスト(円)	1	1	1, 083, 034	1, 117, 793					
標										
175										
評										
価指										
標										
等										
चं										
備考	受益者負担比率とは、住宅にかかる行政費用に対する、入居者の負担する使用料及び共益費が占める割合である。									

Ⅳ 施設運営の方向性 (所管の考え方) 無 〇 有 指標名·単位 (計画名: 計画の有無 ● 無 H29年度 H26年度 H27年度 H28年度 H30年度(見込み) 目標値 100 目標指標 100 100 100 100 入居率(%) 実績値 100 100 100 100 100 〇 民営化 0 転用·多目的化 〇 他施設との統合 廃止 施設運営の方向性 現状維持 O その他(○ 有無 (変更内容: 管理形態の変更の推移 利用者・地域のニーズ ○空き室待ち登録者の応募数は多く、ニーズが高い。 ○施設の経年劣化、住宅設備の更新等による住宅改修費用が増加傾向にある。 現状・課題 〇高齢者用区営住宅の必要性はある一方、事業開始当初と住宅を取り巻く環境が変化したことか ら、改めてそのあり方を検討する必要がある。 課題に対する 〇現状の規模で事業を継続しつつ、高齢者住宅のあり方を検討していく。 現時点での考え



議会、利用者等 からの意見

